

1 企画展

若冲と京の美術 京都 細見コレクションの精華

- **会期** 2022(令和4)年4月23日(土)～6月12日(日)
(5月16日(月)に一部展示替え)
- **主催** 茨城県近代美術館／細見美術館
- **企画協力** (株)アートワン
- **後援** 水戸市／朝日新聞水戸総局／茨城新聞社／NHK水戸放送局／産経新聞社水戸支局／東京新聞水戸支局／日本経済新聞社水戸支局／毎日新聞水戸支局／読売新聞水戸支局
- **ポスター** B2
- **チラシ** A4
- **図録** B5 変形版／250×200mm／192頁
- **開催日数** 45日間
- **入場者数** 22,518人
- **観覧料** 一般1,210(1,100)円／満70歳以上600(550)円／高大生1,000(870)円／小中生490(370)円
※()内は免除者を除く20名以上の団体料金
※5月28日(土)は満70才以上の方は入場無料
- **出品点数** 91件
- **内容解説**

京都・岡崎に位置する細見美術館は1998年の開館以来、古美術を中心とした日本美術のコレクションによって親しまれてきた。大阪の実業家であり茶人としても知られた細見良(初代古香庵)氏、二代目の實氏、現館長の良行氏の細見家三代により蒐集された細見コレクションの特徴は、各作品の質の高さに加え、古代から現代に至る日本の各時代、絵画・彫刻・書蹟・諸工芸の各分野を網羅し多彩であることである。とりわけ、今日高い人気を誇る琳派や、江戸時代の京の絵師・伊藤若冲(1716-1800)の作品群は、細見家が早くから着目して蒐集を続け公開してきた非常に貴重なものである。

本展では、細見コレクションの中から、若冲の作品16点ほか、若冲を生み、その異才を育んだ「京」の歴史・文化を伝える美術品の数々を紹介した。名所図や物語絵、茶の湯の美術、祭礼図、歌仙絵、琳派の絵画など、重要文化財や重要美術品を含む約90点を4章で構成し、若冲と「京」の美意識が織りなす日本美術の奥深さを浮き彫りにした。

- **担当** 永松左知(主任学芸員)
- **関連事業**
記念講演会「細見コレクションと若冲」
日時 4月23日(土)午後2時～3時30分
講師 細見良行氏(細見美術館 館長)
鑑賞講座「細見コレクションでめぐる京都」
日時 5月15日(日)午後2時～3時30分
講師 伊藤京子氏(細見美術館 主任学芸員)
- **関連記事**
 - ・「若冲作品16点一堂 きょうから 日本美術を堪能」
4月23日【茨城新聞】
 - ・「若き若冲の細密美 「雪中雄鶏図」など100点」
4月23日【東京新聞】
 - ・「京都の絵師 若冲の足跡」 4月23日【毎日新聞】
 - ・「若冲16作品、京の美華やかに」
4月23日【日本経済新聞】
 - ・「鮮やかな若冲 繊細さも魅了」4月24日【朝日新聞】
 - ・「伊藤若冲の作品16点展示」
4月26日【日本経済新聞】
 - ・「若冲の筆遣い 間近で」 5月21日【読売新聞】



ポスター B2



チラシ A4



図録

● 出品作品一覧

No.	作品名	作者	時代	員数	材質	法量(本紙)cm	備考
第1章 都に遊ぶ一名所遊楽と祭礼の世界―							
1	東山名所図屏風		桃山時代	四曲一双	紙本金地 著色	各83.4×175.4	
2	北野社頭図屏風	「棕政」印	江戸前期	六曲一隻	紙本金地 著色	75.5×271.4	
3	洛外図屏風		江戸前期	六曲一隻	紙本著色	153.5×349.0	
4	賀茂社競馬図屏風		江戸前期	八曲一隻	紙本金地 著色	86.2×357.0	
5	祇園祭礼図屏風		江戸前期	六曲一双	紙本著色	各145.2×356.8	
6	東山四条河原遊楽図屏風		江戸前期	六曲一隻	紙本著色	38.6×192.2	
7	四条河原図巻		江戸前期	一卷	紙本著色	34.5×760.5	後期場面替
8	遊楽図扇面		江戸前期	十面のうち	紙本著色	各17.0×35.5	後期場面替
9	遊楽図高坏		江戸前期	一基	陶胎胡粉 地彩色	径12.8×高12.0	
10	桜幔幕蒔絵重箱		江戸前期	一合	木製漆塗	26.5×24.2×37.5	
11	菊花蒔絵十種香箱		江戸中期	一具	木製漆塗 他	20.8×19.8×15.7	
12	若松楓蒔絵提重		江戸後期	一具	木製漆塗 他	34.6×20.0×33.7	
13	菓玉図	土佐光孚	江戸後期	一幅	紙本著色	85.0×25.0	後期 (5/17-6/12)
14	合せ貝		江戸後期	二対	貝・金地彩 色	各6.5×8.3	後期 (5/17-6/12)
15	やすらい祭・牛祭図屏風	浮田一蕙	江戸後期	六曲一双	紙本著色	各139.0×271.0	
16	ちょうちょう踊り図屏風	小澤華嶽	江戸後期	六曲一隻	紙本著色	123.8×259.8	
17	京名所図屏風		江戸後期	六曲一双	紙本金地 著色	各156.9×362.0	前期：右隻 後期：左隻
18	賀茂競馬図屏風		江戸末期	六曲一双	紙本金地 著色	各157.2×358.8	前期：右隻 後期：左隻
第2章 都の美意識 I ―王朝のみやび― (◎:重要文化財 ○:重要美術品)							
19	○「貫之集」巻下 断簡 (石山切)	藤原定信	平安後期	一幅	彩箋墨書	22.0×31.0	前期 (4/23-5/15)
20	時代不同歌合絵巻 断簡		鎌倉末期	一幅	紙本墨画	27.5×50.3	後期 (5/17-6/12)
21	◎山王霊験記絵巻		室町時代	一卷	紙本著色	32.6×922.5	後期場面替
22	撫子図屏風		江戸前期	六曲一隻	紙本金地 著色	63.3×264.8	
23	忍草下絵と歌巻 断簡	本阿弥光悦 書 俵屋宗達 下絵	江戸前期	一幅	紙本墨書・ 金銀泥	32.3×47.5	
24	水葵下絵と歌色紙	本阿弥光悦 書	江戸前期	一幅	紙本墨書・ 雲母摺り	20.3×17.0	
25	和歌短冊	本阿弥光悦 書	江戸前期	一幅	紙本墨書・ 金銀泥	36.0×5.7	
26	歌仙絵色紙	小野通女	慶長2年 (1597)	一幅	紙本著色	29.2×26.1	
27	歌仙絵色紙「源順」	岩佐又兵衛	江戸前期	一幅	紙本著色	31.6×28.3	
28	歌仙絵色紙「藤原仲文」	俵屋宗達	江戸前期	一幅	紙本著色	27.7×24.7	
29	伊勢物語かるた	伝 葛岡宣慶 書	江戸前期	一具のうち	紙本著色・ 紙本墨書	各札9.0×6.0	
30	伊勢物語図	野崎真一	江戸末～ 明治中期	四枚	絹本著色	各16.7×20.0	
31	伊勢物語図扇面「河内越」	神坂雪佳	大正末～ 昭和初期	一幅	紙本著色	20.3×59.0	

No.	作品名	作者	時代	員数	材質	法量(本紙)cm	備考
32	源氏物語図屏風「総角」	岩佐又兵衛	江戸前期	六曲一隻	紙本金地著色	155.0×351.0	
33	源氏物語図色紙		江戸前期	七面	紙本著色	各20.4×17.4	後期場面替
34	狭衣物語絵巻 断簡(藤)		江戸前期	一幅	紙本著色	29.8×37.1	前期 (4/23-5/15)
35	狭衣物語絵巻 断簡(山吹)		江戸前期	一幅	紙本著色	32.3×52.9	後期 (5/17-6/12)
36	清少納言観雪図	鈴木守一	江戸後期	一幅	絹本著色	105.7×40.0	前期 (4/23-5/15)
37	四季花木図屏風	冷泉為恭	江戸後期	六曲一隻	紙本淡彩	105.5×275.0	
38	小倉山蒔絵硯箱		江戸前期	一合	木製漆塗	22.8×19.5×4.0	
39	定家詠月次花鳥蒔絵重硯箱		江戸前期	一合	木製漆塗	18.6×26.1×19.7	
40	定家詠月次花鳥図	野崎真一	江戸末～明治中期	四枚	絹本著色	各16.7×20.0	
第3章 都の美意識Ⅱ—茶の湯の心— (◎:重要文化財)							
41	墨蹟	蘭溪道隆	鎌倉時代	一幅	紙本墨書	51.5×76.8	
42	墨蹟	大休正念	鎌倉時代	一幅	紙本墨書	106.7×21.3	
43	墨蹟	春屋妙葩	南北朝時代	一幅	紙本墨書	126.8×24.4	
44	利休消息	千利休	桃山時代	一幅	紙本墨書	26.6×42.3	
45	◎芦屋霰地楓鹿図真形釜		室町時代	一口	鉄製鑄造	口径14.8×胴径25.9 ×高19.7	
46	芦屋松藤図真形釜		室町時代	一口	鉄製鑄造	口径13.5×胴径23.3 ×高16.0	
47	桜図肩衝釜		桃山時代	一口	鉄製鑄造	口径12.5×胴径21.4 ×高18.0	
48	龍宝山鉄風炉		桃山時代	一口	鉄製鑄造	胴径47.7×高28.5	
49	志野茶碗 銘「弁慶」		桃山時代	一口	施釉陶器	口径13.5×高9.8	
50	瀬戸黒茶碗 銘「鳴門」		江戸前期	一口	施釉陶器	口径7.9×高11.0	
51	黒織部沓形茶碗		江戸前期	一口	施釉陶器	口径10.7×胴径12.9 ×高6.7	
52	志野宝珠形香合		桃山時代	一合	施釉陶器	径5.0×高4.0	
53	織部菊兜香合		桃山時代	一合	施釉陶器	径5.2×高4.6	
54	織部分銅形香合		桃山時代	一合	施釉陶器	径4.3×高3.9	
55	信楽水指 銘「赤富士」		江戸中期	一口	施釉陶器	径14.0×高17.3	
56	錆絵馬図角皿	尾形乾山	江戸中期	一枚	施釉陶器	22.0×22.0×2.2	
57	錆絵牡丹唐草文向付	尾形乾山	江戸中期	五客	施釉陶器	各13.2×13.1×4.9	
58	色絵唐子図筆筒	尾形乾山	江戸中期	一口	施釉陶器	口径10.4×高11.8	
59	七宝舟形釣花入		江戸前期	一口	有線七宝	長径32.9×短径12.3	
60	七宝八角水指		江戸中～後期	一合	有線七宝	口径21.4×17.1× 高21.6	
61	七宝手付菓子盆		江戸中～後期	一口	有線七宝	24.0×25.7×高12.6	
62	七宝五七桐紋釘隠付風炉先屏風		江戸前期(釘隠)	二曲一隻	象嵌七宝(釘隠)	39.5×172.2	
第4章 若冲と都の絵師—華ひらく個性—							
63	平家納経(模本) 「化城喩品」「囑累品」 表紙絵・見返し絵	田中親美 俵屋宗達 (原画)	大正時代	各一卷	紙本金銀泥著色	化城喩品 25.9× 693.6 囑累品 25.5×120.7	
64	四季草花図屏風	「伊年」印	江戸前期	六曲一双	紙本金地著色	各155.5×347.2	前期 (4/23-5/15)
65	四季草花桜楓図屏風	「伊年」印	江戸前期	六曲一双	紙本著色	各157.5×347.2	後期 (5/17-6/12)
66	墨竹図	尾形光琳	江戸中期	一幅	紙本墨画	21.0×22.3	

No.	作品名	作者	時代	員数	材質	法量(本紙)cm	備考
67	秋草図团扇	「成乙」印	江戸中期	一幅	紙本金地 著色	22.0×26.3	
68	朝顔図	中村芳中	江戸後期	一幅	絹本著色	97.7×33.2	
69	四季草花図	神坂雪佳	大正後期	双幅	絹本著色	各120.3×26.9	
70	御所人形図	神坂雪佳	大正時代	一幅	絹本著色	25.4×21.7	
71	月下秋草図	松村景文	江戸後期	一幅	絹本淡彩	109.3×41.7	
72	江口君図	田中訥言 松村景文	江戸後期	一幅	紙本著色	82.9×25.0	
73	楚蓮香図	山口素絢	文化6年 (1809)	一幅	絹本著色	112.0×48.2	
74	児島湾真景図	池大雅	江戸中期	一幅	絹本著色	99.7×37.6	
75	富士望見図	青木木米	文政7年 (1824)	一幅	紙本墨画 淡彩	31.4×54.2	
76	雪中雄鶏図	伊藤若冲	江戸中期	一幅	紙本著色	114.2×61.9	前期 (4/23-5/15)
77	糸瓜群虫図	伊藤若冲	江戸中期	一幅	絹本著色	111.6×48.4	後期 (5/17-6/12)
78	風竹図	伊藤若冲	江戸中期	一幅	絹本墨画	103.0×38.5	
79	仔犬に箒図	伊藤若冲	江戸中期	一幅	紙本墨画	99.5×27.8	
80	花鳥図押絵貼屏風	伊藤若冲	江戸中期	六曲一双	紙本墨画	各図126.5×53.0	
81	海老図	伊藤若冲	江戸中期	一幅	紙本墨画	109.4×28.7	
82	伏見人形図	伊藤若冲	江戸中期	一幅	紙本著色	93.6×28.5	
83	萬歳図	伊藤若冲	江戸中期	一幅	紙本墨画	105.2×29.8	
特別 出品	菊花押絵貼屏風	伊藤若冲	寛政7年 (1795)	六曲一双	紙本墨画	各図130.0×38.2	
84	鼠婚礼図	伊藤若冲	寛政8年 (1796)	一幅	紙本墨画	36.0×60.7	
85	虻に双鶏図	伊藤若冲	江戸中期	一幅	紙本墨画	37.3×53.3	
86	群鶏図	伊藤若冲	寛政8年 (1796)	一幅	紙本墨画	143.5×52.5	
87	里芋図	伊藤若冲	江戸中期	一幅	紙本墨画	110.6×40.8	
88	関羽像	伊藤若冲	江戸中期	一幅	紙本墨画	87.8×29.8	
89	踏歌図	伊藤若冲	江戸中期	一幅	絹本墨画	103.5×35.0	
90	宝珠に小槌図	伊藤若冲	寛政12年 (1800)	一幅	紙本墨画	94.6×28.8	

どっちがどっち？ いわいとしお×岩井俊雄

—「100かいたてのいえ」とメディアアートの世界—

●**会期** 2022(令和4)年7月2日(土)～9月19日(月・祝)

●**主催等** 主催：茨城県近代美術館

後援：水戸市／朝日新聞水戸総局／茨城新聞社／産経新聞社水戸支局／東京新聞水戸支局／日本経済新聞社水戸支局／毎日新聞水戸支局／読売新聞水戸支局

協力：偕成社／紀伊國屋書店

●**ポスター** B2

●**チラシ** A4

●**記録集** B5 変形版／250×188mm／224頁

●**開催日数** 69日間

●**入場者数** 28,575人

●**観覧料** 一般1,000(870)円／満70歳以上500(430)円／高大生730(610)円／小中生370(240)円
※()内は免除者を除く20名以上の団体料金

●**出品点数** 121件

●**内容解説**

子どもたちに大人気の絵本作家・いわいとしおと、メディアアートの第一人者・岩井俊雄が一人のアーティストであることに着目し、相反する2つのジャンルで活躍してきた、いわい×岩井の多種多様な表現世界の全貌と創作の秘密に迫った。絵本については、下絵やスケッチ、原画によって制作の裏側を紹介する一方、メディアアートの再現展示を行い、メディアアート史に残る作品でありながら近年見ることが叶わなかった作品などを体験できる機会とした。また、発明ノートやパラパラマンガ、イラストやマンガなど、子どもの頃の作品や愛用品を展示して、両ジャンルに共通する岩井作品の特性を明らかにした。

●**担当** 吉田衣里(首席学芸員)

●**関連事業**

いわいとしお講演会

「子どもたちに伝えたい、空想すること、作ること」

日時 7月10日(日)午後2時～4時

岩井俊雄講演会

「メディアアートに未来はあるか？」

日時 7月30日(土)午後2時～4時

いわいとしお絵本ライブ

「いわいとしおさんと絵本で遊ぼう！」

日時 7月10日(日)午前10時～12時

いわいとしおワークショップ

「100人でつくろう！100かいたてのいえ」

日時 7月31日(日)午前の部10時～12時
／午後の部2時～4時

アートフォーラム・ワークショップコーナー

「みんなでつなごう！100かいたてのいえ」

日時 会期中随時

●**関連記事**

- ・「絵本作家とメディアアート 岩井俊雄さん2つの世界」 7月2日【毎日新聞】
- ・「メディアアートと絵本を同時に紹介 県近代美術館で岩井俊雄さん展」 7月2日【東京新聞】
- ・「岩井俊雄さん創作の全貌 企画展開幕 絵本やおもちゃ展示」 7月3日【茨城新聞】
- ・「“いわいワールド”見た人に驚きを 伊東の絵本作家 茨城美術館で個展」 7月15日【伊豆日日新聞】
- ・「(狩野川)」 7月18日【伊豆日日新聞】
- ・「創作の秘密に迫る 県近代美術館 作者・いわいさん企画展」 7月22日【茨城新聞】
- ・大西若人「どっちがどっち？ いわいとしお×岩井俊雄展 驚き わくわく 形に」 7月26日(夕刊)【朝日新聞】



ポスター B2



チラシ A4



記録集

- ・『どっちがどっち？いわいとしお×岩井俊雄』
(水戸市) 創作者の2つの顔 垣間見る」
7月30日【産経新聞】
- ・吉田衣里「ものづくりのヒントに いわいとしお展
覧会」
8月9日【茨城こども新聞】
- ・「絵本とアート楽しむ 県近代美術館 岩井俊雄さん
企画展」
8月17日【読売新聞】
- ・「筑波大『総合造形』発 枠を超える美術」
9月9日【朝日新聞】
- ・保坂健二郎「岩井俊雄の作品における糊代としての
アナログ」
2022年10月号【すばる】

● 出品作品一覧

I いわいとしお／100かいだてのいえの世界

〈100かいだてのいえ〉へようこそ！

No.	作品名	制作年[出版社]	主な材質/大きさ(タテ×ヨコcm)など
1	『100かいだてのいえ』原画	2008年	オフセット印刷、色鉛筆、紙/表紙43.2×25.2cm、トビラ30.8×22.2cm、本文各61.7×22.2cm、14点、おしまい30.8×22.2cm(すべて画像サイズ)
2	『100かいだてのいえ』	2008年[偕成社]	絵本(32ページ)/30.3×21.6cm
3	クモのおうじさま人形	2017年	布、糸、綿、針金など/約42×28×高50cm
4	ならべる100かいだてのいえ	2022年	絵本11冊/620×50×高40cm
5	100かいだてのいえクイズ	2022年	パネルなど/120×500cm

〈100かいだてのいえ〉のひみつ

6 『100かいだてのいえ』の下絵類			
	アイデアスケッチ(最初期の構想)	2006年	鉛筆、ペン、紙/A4など
	ラフスケッチ(ダミー本)	2006年	鉛筆、ペン、紙/A4
	アイデアスケッチ(動物)	2006年	鉛筆、紙/A4
	ラフスケッチ(動物たちのいえ)	2007年	鉛筆、紙/A4
	テクニカルテスト(色・線・技法)	2007年	サインペン、紙など/A4など
	テクニカルテスト(文字レイアウト)	2007年	インクジェット出力、紙/B4
	アイデアスケッチ・ラフスケッチ・下絵・ 清書(表紙)	2006～2007年	鉛筆、製図ペン、紙/A4、B4
	ラフスケッチ・下絵・清書(トビラから 導入部)	2007年	鉛筆、製図ペン、紙/A4、B4
	下絵・清書(クモのいえ)	2007年	鉛筆、製図ペン、紙/B4
	3DCGによる作図	2007年	デジタルデータなど

〈100かいだてのいえ〉の広がり —ちか・うみ・そらへ

7 『ちか100かいだてのいえ』の下絵類			
	アイディアスケッチ	2008年	鉛筆、紙/A4
	下絵	2008年	鉛筆、紙/B4
8	『ちか100かいだてのいえ』原画	2009年	オフセット印刷、色鉛筆、紙/表紙43.2×25.2cm、トビラ30.8×22.2cm、本文各61.7×22.2cm、14点、おしまい30.8×22.2cm(すべて画像サイズ)
9	『ちか100かいだてのいえ』	2009年[偕成社]	絵本(32ページ)/30.3×21.6cm
10 『うみの100かいだてのいえ』の下絵類			
	アイディアスケッチ	2011年	鉛筆、サインペン、紙など/A4
	下絵	2014年	鉛筆、紙/B4
11	『うみの100かいだてのいえ』原画	2014年	オフセット印刷、色鉛筆、紙/表紙43.2×25.2cm、トビラ30.8×22.2cm、本文各61.7×22.2cm、14点、おしまい30.8×22.2cm(すべて画像サイズ)
12	『うみの100かいだてのいえ』	2014年[偕成社]	絵本(32ページ)/30.3×21.6cm
13 『そらの100かいだてのいえ』の下絵類			
	アイディアスケッチ・ラフスケッチ	2014～2017年	鉛筆、紙/A4
	下絵	2017年	鉛筆、紙/B4

No. 作品名	制作年[出版社]	主な材質/大きさ(タテ×ヨコcm)など
14 『そらの100かいだてのいえ』 原画	2017年	インクジェット出力、色鉛筆、紙/表紙43.2×25.2cm、トビラ30.8×22.2cm、本文各61.7×22.2cm、14点、おしまい各30.8×22.2cm(すべて画像サイズ)
15 『そらの100かいだてのいえ』	2017年[偕成社]	絵本(32ページ)/30.3×21.6cm
16 テンちゃん人形	2015年	布、糸、綿、針金、貝殻など/約21×10×高34cm、2体
17 ツビくん人形	2017年	布、糸、綿、針金など/約53×15×高38cm
世界で読まれる〈100かいだてのいえ〉		
18 『100かいだてのいえ』 海外版	2009～2017年	絵本(32ページ)、8冊
19 『ちか100かいだてのいえ』 海外版	2010～2019年	絵本(32ページ)、8冊
20 『うみの100かいだてのいえ』 海外版	2014～2018年	絵本(32ページ)、7冊
21 『そらの100かいだてのいえ』 海外版	2017～2021年	絵本(32ページ)、6冊
22 『もりの100かいだてのいえ』 海外版	2021年	絵本(32ページ)、3冊
いっわいさんちの手作りおもちゃ		
23 おふとんどうぶつ	2010年(2015年再制作)	布団、毛布、座布団、手袋、イスなど
24 リベットくん	2002～2004年	水性ペン、板目紙、足割リベット
25 紙のおもちゃ		
コースターのおもちゃ	2004年頃	油性ペン、色鉛筆、コースター
マドラーのおもちゃ	2004年頃	水性ペン、木のマドラー
ハシ袋のおもちゃ	2004年頃	水性ペン、ハシ袋、木のマドラー
紙ナプキンのおもちゃ	2004年頃	水性ペン、紙ナプキン
ロカちゃんトレイン	2004年頃	水性ペン、ケント紙
うちのカルタ	2005～2007年頃	水性ペン、鉛筆、ボール紙
カバンの中身は?	2007年	水性ペン、色鉛筆、ケント紙
コピー用紙の家	2007年	色鉛筆、鉛筆、紙
コピー用紙の船	2007年	水性ペン、鉛筆、紙
ぎんのステッカーくじ	2007年	水性ペン、クラフト紙、キャンディの包み紙
ミニブックいろいろ	2008～2010年頃	水性ペン、ケント紙
お肉屋さんごっこ	2012年	水性ペン、折り紙、ケント紙、ラップ
26 暮らしの工夫から生まれたもの		
トイレできたシール	2003年	水性ペン、ケント紙、シール
へんしんカード	2004年	色鉛筆、紙
空想絵日記	2004年	色鉛筆、鉛筆、ノート
ペンギンさんつうしん	2005～2006年	水性ペン、紙
うちのカレンダー	2006～2007年	水性ペン、色鉛筆、画用紙
ミツバチの絵	2008年	色鉛筆、色画用紙
27 ダンボールのおもちゃ		
うさちゃんくじ	2005年	油性色鉛筆、水彩絵具、ダンボール、ひも
輪ゴム鉄砲	2006年	油性色鉛筆、水彩絵具、ダンボール
小鳥とお花のお店	2006年	油性色鉛筆、水彩絵具、ダンボール、ひも
アドベントカレンダー	2006年	油性色鉛筆、水彩絵具、ダンボール、ひも
ダンボールのクリスマスツリー	2006年	油性色鉛筆、水彩絵具、ダンボール、針金
あやつり人形	2006年	油性色鉛筆、水彩絵具、ダンボール、ひも、木
見上げるモビール	2007年	油性色鉛筆、水彩絵具、ダンボール、ひも、木
アルパカベーカーリー	2008年	油性色鉛筆、水彩絵具、ダンボール、ひも
アドベントのおうち	2009年	油性色鉛筆、水彩絵具、ダンボール、針金
ダンボールカメラ	2010年	油性色鉛筆、水彩絵具、ダンボール、虫メガネ
薪ストーブ	2011年	油性色鉛筆、水彩絵具、ダンボール、電球
28 木のおもちゃ など		
ペンギンさんの木のおうち	2004年	水性ペン、木
木のメダル	2004年	水性ペン、木、リボン

No.	作品名	制作年[出版社]	主な材質/大きさ(タテ×ヨコcm)など
	アイロンビーズ	2005年	アイロンビーズ
	ペンギンマトリョーシカ	2005年・2010年	水彩絵具、ニス、木
	フェルトのケース	2010年	フェルト、糸
	ユーカリの木の人形	2010年	油性ペン、木
	へんしんトーマボール	2011年	水性ペン、水彩絵具、ニス、木

〈どっちがへん?〉—遊びから生まれた絵本

29	どっちがへん?パネル展示	2006年 (2022年パネル制作)	インクジェット出力、パネル/各40×40×厚20cm
30	『どっちがどっち?』	2006年[紀伊國屋書店]	絵本(48ページ)/各13.4×13.4cm、9冊
31	『どっちがピンチ?』	2006年[紀伊國屋書店]	絵本(48ページ)/各13.4×13.4cm、9冊

II いわいとしお×岩井俊雄のプレヒストリー

「もう、おもちゃは買いません!」と言われて —幼少期・小学校時代 1962-1975

No.	作品名	制作年	主な材質など	大きさ (タテ×ヨコcmなど)
32	引き出しのらくがき	1965年頃	油性ペン、引き出し	30.2×40×高7.3cm
33	算数のノートに描いたパラパラマンガ 「階段を降りる人」「鳥と卵」	1972年	鉛筆、色鉛筆、ノート	原本B5/複製各4×11× 厚0.6cm、2点
34	輪ゴム鉄砲	1972年頃	油性ペン、木、針金など	13.7×42×高2.5cm
35	工作ブック	1973年頃	水性ペン、鉛筆、ノート	A5
36	理科のノートに描いたパラパラマンガ 「太陽と地球」	1974年	鉛筆、ノート	原本B5/複製4×11× 厚1.7cm
37	鷹の版画	1974年	ドライポイント、紙	26.9×19.3cm
38	『ぼく、ドジオ。』 原画	2016年	製図ペン、水彩絵具、 クラフト紙	片頁27.6×19cm (画像サイズ)、22点 見開き27.6×40cm (画像サイズ)、6点
39	『ぼく、ドジオ。』	2016年[小学館]	絵本(32ページ)	26.6×21.6cm

マンガ家かアニメーターになりたい! —中学校時代 1975-1978

40	技術・家庭の教科書に描いたパラパラマンガ 「ハエちゃん変身!」	1975年	鉛筆、ボールペン、 教科書	原本A5/複製4×11× 厚1.4cm
41	未来都市	1976年	木版、紙	53.1×39.7cm(紙)、 45×30cm(画像サイズ)
42	キャンプファイヤー	1976年	水彩絵具、画用紙	32×37.6cm
43	生徒会長立候補ポスター	1977年	墨汁、画用紙	37.8×27cm
44	木彫りのお面	1977年	木、ビー玉	20×12.3×高6.1cm
45	いわどんくんのパロディ劇場	1977年	墨汁、折り込み広告	各約27×9cm、26点
46	描きかけのマンガ	1977年	墨汁、画用紙	各15.1×10.5cm、2点
47	カラーのパロディマンガ	1977年	墨汁、色鉛筆、画用紙	各35.7×27.2cm、2点
48	立体視のイラストとメガネ	1975~78年頃	色鉛筆、折り込み広告 など	31.1×21.9cm
49	カセットテープインデックス	1975~78年頃	水性ペン、色鉛筆、 水彩絵具、画用紙	各10.2×6.5cm
50	ペン立て	1975~78年頃	油性ペン、紙、空き缶	直径7.6×高8.1cm

美術?デザイン?どっちへ進む? —高校時代 1978-1981

51	火の鳥模写	1978年	墨汁、水彩絵具、画用紙	37.8×27cm
52	吉良町タウンマップ	1978年	墨汁、水彩絵具、紙、 パネル	25.8×36.5×厚2.1cm
53	鳥のパズル	1978年	木、ニス	22.5×28.5×厚1.6cm
54	ぼくのアニメーション	1978年	詩:鉛筆、原稿用紙 版画:エッチング、紙	詩21×30cm 版画36×26cm(紙)、 18×24cm(画像サイズ)

No. 作品名	制作年	主な材質など	大きさ (タテ×ヨコcmなど)
55 体育祭・文化祭プログラム表紙	1979年	オフセット印刷、紙	25.7×18.5cm
56 鏡の中の自画像	1979年頃	油彩絵具、 キャンバスボード	45.5×38cm
57 クロッキー/デッサン	1979～80年	クロッキー：コンテ、紙 デッサン：鉛筆、紙	クロッキー37.5×53cm、 53×37.5cm デッサン51×35.9cm、 35.9×51cm
58 初期の驚き盤(火の鳥)	1979年 (1981年再制作)	油性ペン、水性ペン、紙	直径17.4cm
59 美術部勧誘ポスター	1980年	カラーインク、水彩絵具、 ケント紙	53.1×38.3cm
60 文化祭の演劇台本『少年と人形—そのプロローグ』	1980年	水性ペン、印刷、 わら半紙	25.8×18.4cm
61 腹話術の人形のアイデアスケッチと構造図	1980年	鉛筆、色鉛筆、画用紙	各35.5×25.5cm、5点
62 腹話術の人形「セドリック」	1980年	紙粘土、塩ビパイプ、 針金、布、毛糸など	約28×15×高70cm
誰も見たことのないものをつくろう！ —大学時代 1981-1987			
63 FLIPBOOK I～VI	1981年	色鉛筆、水性ペン、葉書 など	各14.8×10×厚1.7cm (I・II)・厚2.5cm(III)・ 厚1cm(IV)・厚0.9cm(V)・ 厚1.3cm(VI)
64 ENERGY	1981年	8mmフィルム	3分20秒
65 初期の驚き盤(馬のジャンプ)	1981年	油性ペン、水性ペン、紙	直径17.4cm
66 初期の驚き盤(スター・ウォーズ)	1981年	白黒コピー、油性ペン、 紙	円盤直径20cm、 画像直径14cm
67 D-FIELD	1982年	下絵：油性ペン、紙 出力原画：出力紙 フィルム：8mmフィルム	下絵小各10.5×14.5cm、 7点 下絵大・出力原画27.9× 38.2cm フィルム3分30秒
68 Constructive PHENAKISTI-SCOPE	1982年	インク、ケント紙、 ダンボールなど	円盤直径19cm、21点 ケース31×23.5×厚2.2cm
69 コピー驚き盤	1982年	複製：印画紙、ボール紙 [原画：白黒コピー、紙]*	複製直径各23.5cm、2点 [原画直径50cm]*
70 THIS IS A COPY, NEXT IS THE ORIGINAL.	1982年	8mmフィルム	2分35秒
71 ORGANIC CRYSTAL	1982年	ポスターカラー、 イラストボード、木など	円盤直径各30cm 画像直径各20cm、2点 ケース：40×35×厚1.5cm
72 PRAXINOSCOPE THEATRE レプリカ	1983年	紙、木、真鍮、蝋燭、 ガラスなど	
73 XY PLOTTER FLIPBOOK	1983年	XYプロッターによる出力、 ケント紙	各5.7×10×厚4.3cm
74 COMPUTER PHENAKISTI-SCOPE	1983年	複製：白黒コピー、 ボール紙 [原画：レーザー出力、紙]*	複製直径各23.8cm、13点 [原画直径10.3cm]*
75 ねこまきだんご イラスト	1983年	水性ペン、紙	19×14cm(紙)、 13×5.7cm(画像サイズ)
76 光の軌跡	1983年	印画紙	各32.5×26.4cm(紙) 各23.4×18.5cm(画像サイ ズ)、2点
77 えんそく	1984年	水性ペン、紙、 8mmフィルム	イラスト17.8×11.8cm フィルム0分55秒
78 VIDEO BOOKS I・II・III	1984年	白黒コピー、紙	各10.9×7.8×厚3 (I・II)・厚1.4cm(III)
79 立体写真集『RAY』	1984年	印画紙、紙、木、 立体視用メガネ	カード各10×16cm 箱15.5×20.5×高8.5cm

No.	作品名	制作年	主な材質など	大きさ (タテ×ヨコcmなど)
80	TOSSIO IWAI'S ANIMATION	1984年	ビデオテープ(VHS)	19分11秒
81	TOSSIO IWAI'S ANIMATION OBJECTS 1981-1984	1984年	ビデオテープ(VHS)	18分10秒
82	さいしょのあさごはん	1984年	油性ペン、水彩絵具、 ボール紙	17.7×25cm
83	卒業論文「アニメーション表現のための 装置」	1985年	白黒コピー、紙	A4、72枚
84	光の写真	1985年	印画紙	各33×32.8cm (画像サイズ)、4点
85	パフォーマンス「RETINA」のプラン	1985年	白黒コピー、紙	B4
86	元祖創業百年 ねこまきだんご	1986年	墨汁、スクリーントーン、 ケント紙	各37.8×26.6cm(紙) 各28.2×23cm(画像サイ ズ)、2点
87	ヒヨコのイラスト	1987年	水性ペン、紙	各21×14.9cm(紙) 各10×10(画像サイズ)、 5点
88	俊雄くんの新潟だより 俊雄くんの佐渡だより1～3	1987年	ペン、色鉛筆、葉書	各14.8×10cm、4点
89	ハトメの人形	1987年頃	水性ペン、紙、ハトメ	3点
90	いわどんくんのマン・マシン・エッセイ 「FAXは最高!!」	1989年頃	白黒コピー、紙	B4(紙)、31.7×23.3cm (画像サイズ)

*展示物が複製のみの場合は、[]内に原画の材質や大きさなどの情報を記した。

Ⅲ 岩井俊雄／メディアアートの世界

映像進化論 ―〈驚き盤〉から〈時間層〉へ

No.	作品名	制作年[制作会社]	主な材質など	大きさ (タテ×ヨコcmなど)
91	驚き盤を見てみよう!	2022年	インクジェット出力、紙、 木、アクリルミラーなど	直径各24cm(円盤)、10点
92	時間層Ⅱ	1985年	紙、テレビ、モーター、 鉄、木など	100×100×高200cm
93	立体ゾートロープ	1988年	紙粘土、木、紙、歯車 など	各40×51.5×高57cm、3点
94	《立体ゾートロープ》構造図ラフスケッチ	1988年	水性ペン、色鉛筆、紙	A4(紙)、15.2×18.1cm (画面サイズ)
95	マン・マシン・TV No.3 (ジョイスティック)	1989年	ビデオモニター、コン ピュータ、木、ジョイス ティックなど	55×66×高60.9cm
	マン・マシン・TV No.5 (回転ハンドル)	1989年	ビデオモニター、コン ピュータ、木、真鍮など	55×70×高60.9cm
96	STEP MOTION	1990年	紙、木、ガラス、 モーター、電子回路など	本体13×9.1×高13cm、 円盤直径12cm、8点

時間をあやつる・空間をゆがめる

97	Another Time, Another Space	1993 (2022年一部再現)	コンピュータ、モニター	55V型(画面サイズ)
98	マシュマロスコープ	2002年	コンピュータ、モニター、 ビデオカメラ、FRP、 鉄など	120×120×高160cm

テレビ番組の冒険

99	テレビくん初期イラスト	1987年	水性ペン、紙	15×21cm(紙)、6.2× 6.5cm(画面サイズ)
100	空想のテレビ	1988年	水性ペン、色鉛筆、 トレーシングペーパー	19.4×26.7cm(紙)、11.5 ×8.5cm(画面サイ ズ)など、5枚
101	「ウゴウゴルーガ」のアイディアスケッチ	1992年	水性ペン、紙	A4、5枚

No. 作品名	制作年[制作会社]	主な材質など	大きさ (タテ×ヨコcmなど)
絵を描き、音をつむぐ			
102 オトッキー	1987年 [開発：セディック] [販売：アスキー]	ソフトウェア (ファミリーコンピュータ ディスクシステム)	パッケージ17.9×15.5× 厚2cm ディスクケース9.8×8.8cm ディスク9×7.6cm
103 《オトッキー》イラスト	1987年	水性ペン、イラストボード	11.7×25.3cm(紙)、 7.1×14.7cm、7.3× 15.9cm、5.2×15.9cm (画面サイズ)、3点
104 ファミコン改造のためのメモ	1987年	水性ペン、ノート	25×11cm
105 サウンドファンタジー	1994年[任天堂]	ソフトウェア (スーパーファミコン)	パッケージ19.2×10.6× 厚3cm 取扱説明書14.8×8.5cm カートリッジ8.6×12.8× 厚2cm スターフライ人形約12× 13×高22cm
106 シムチューン	1996年[マクシス]	ソフトウェア (Windows CD-ROM)	英語版パッケージ26.2× 23×厚4.1cm 日本語版パッケージ24× 20.1×厚4cm
107 テノリオン(ワンダースワン版)	2000年 (ばばかよとの共作)	ソフトウェア (ワンダースワン)	カートリッジ4.1×6.6× 厚0.6cm 取扱説明書14.8×10.5cm
108 SOUND-LENS	2001年	ガラス、アルミニウム、 電子回路、ヘッドホン	本体9.2×9.2×厚4cm
109 エレクトロプランクトン	2005年[任天堂]	ソフトウェア (ニンテンドーDS)	パッケージ12.1×13.9× 厚3.6cm 取扱説明書10.5×10.5cm
110 《TENORI-ON》アイデアスケッチ	2007年	鉛筆、紙	A4
111 TENORI-ON	2007年[ヤマハ]	LED、電子回路、 マグネシウム合金など	本体20.5×20.5× 厚3.2cm、2点 クイックガイド18×18cm

IV いわいとしお×岩井俊雄の共鳴

〈映像装置としてのピアノ〉を再生する

No. 作品名	制作年[制作会社]	主な材質など	大きさ (タテ×ヨコcmなど)
112 映像装置としてのピアノ	1995年(2022年再制作)	自動演奏機能付きピアノ、 スクリーン、プロジェク ター、トラックボール、 コンピュータなど	1,040×950×高450cm (展示室サイズ)

絵本と音楽 — くもりの100かいだてのいえ〉

113 『もりの100かいだてのいえ』原画	2021年	インクジェット出力、色 鉛筆、紙	表紙43.2×25.2cm トビラ30.8×22.2cm 本文各61.7×22.2cm、14点 おしまい30.8×22.2cm (すべて画面サイズ)
114 『もりの100かいだてのいえ』	2021年[偕成社]	絵本(32ページ)	30.3×21.6cm

伊豆での暮らし、そしてこれから

115 『すうじかるた 100かいだてのいえ』	2016年[偕成社]	オフセット印刷、紙	箱30.4×14.4×厚3.5cm 札各5.2×10cm、100点
116 《いずのペンギンさんちだより》原画	2018～2022年	インクジェット出力、水 彩絵具、紙	A4(紙)、18.9×20.5cm (画面サイズ)、16点
117 《体感！しだみ古墳群ミュージアム (SHIDAMU)大壁画》テスト出力	2019年	インクジェット出力、紙	大(古墳全体図)67.1× 118.8cm 小(住居部分)31.5×25.2cm

No. 作品名	制作年[制作会社]	主な材質など	大きさ (タテ×ヨコcmなど)
118 《ペンギンさんちのおうちしんぶん》原画	2020年	インクジェット出力、色鉛筆、紙	51.5×38.1cm
119 いずのペンギンさんちすごろく	2021年[伊豆新聞]	オフセット印刷、紙	54.6×40.6cm
120 かがみの100かいだてのいえ	2022年	水彩絵具、顔彩、木、鏡	52.6×72.6×高63.2cm

V アートフォーラム

アートフォーラム・特別展示—メディアアートであそぼう！

No. 作品名	制作年	主な材質など	大きさ
121 マン・マシン・TV No.8 (ビデオカメラ)	1989年 (2022年再制作)	コンピュータ、モニター、webカメラ	65V型(画面サイズ)

辻 永 ふたつの顔を持つ画家 油彩と植物画

●会期 2022(令和4)年10月25日(火)～12月11日(日)

●主催等 主催：茨城県近代美術館
後援：水戸市／朝日新聞水戸総局／茨城新聞社／NHK水戸放送局／産経新聞水戸支局／東京新聞水戸支局／日本経済新聞水戸支局／毎日新聞水戸支局／読売新聞水戸支局

●ポスター B2

●チラシ A4

●開催日数 42日間

●入場者数 6,183人

●観覧料 一般730(610)円／満70歳以上360(300)円／
高大生490(370)円／小中生240(180)円
※()内は免除者を除く20名以上の団体料金

●出品点数 119点

●内容解説

辻永(1884～1974)は、広島で生まれ、生後ほどなく父の仕事の関係で水戸に移り、以後この地で育った。東京美術学校で油彩画を学び、在学中から白馬会展に入選するなど頭角をあらわした。1906(明治39)年の卒業後、1907年から始まった文部省美術展覧会(文展)に第2回展から出品。受賞を重ねて画家としての地位を確立していった。

辻は、自宅で飼っていた山羊をモチーフにした作品で世に知られるようになり、1920(大正9)年から翌年にかけての滞欧を経て、帰国後は風景画家としての道を歩んだ。各地を旅して湿潤な日本の風景を描き続け、帝展、新文展、戦後は日展で活躍。1958(昭和33)年には社団法人化された日展の初代理事長、1959年には文化功労者となり、1964年には勲二等瑞宝章を受章した。

このように大正から昭和の洋画壇で活躍した姿が、辻のいわゆる“オモテの顔”である。一方で辻は、植物学者を目指したこともあったほど少年の頃から草花を愛し、生涯にわたって2万枚以上ともいわれる植物画を描いた“もうひとつの顔”を持っていた。これらの植物画は、発表目的ではなく、純粹な楽しみ、あるいは心の慰めとして描かれたものだったが、その一部は『萬花図鑑』(1930年)や『萬花譜』(1955年)等として出版された。

本展では、当館所蔵の油彩画に加えて、水戸市立博物館より借用した油彩画および植物画により、洋画界で活躍した辻のいわゆる“公”の油彩作品と、自身の楽しみとして描いた“個”のための植物画を紹介し、“ふたつの顔”を持つ辻の本質へと迫った。

●担当 乾健一(学芸員)

●関連事業

ワークショップ

「植物画講座—植物の魅力を描こう」

日時 11月20日(日)午前10時～午後3時
講師 石川美枝子氏(植物画家)

学芸員による鑑賞講座

日時 11月5日(土)午後2時～3時30分
講師 乾健一(学芸員)

令和4年度 第2回ミュージアムコンサート

「晩秋を彩る『和JAZZ』の響き～尺八とピアノで紡ぐ音と音～」

日時 11月12日(土)午前11時～、午後2時～
(各回30分程度)

出演 小林鈴勘(尺八)、若井優也(ピアノ)

●関連記事

- ・「辻永“ふたつの顔”迫る」 11月4日【茨城新聞】
- ・「『別の顔』にも焦点」 11月24日【茨城新聞】



ポスター B2



チラシ A4

● 出品作品一覧

辻 永(1884-1974)

No.	作品題名	制作年	技法・材質	寸法 (縦×横) cm	所蔵／備考
序章 洋画家を志す					
T-1	父の像	1906(明治39)年	油彩・麻布	45.5×33	辻朗氏寄贈
T-2	母の像	1906(明治39)年	油彩・麻布	45.5×33	辻朗氏寄贈
T-3	臨終の父	1907(明治40)年	油彩・麻布	24×33	辻朗氏寄贈
1章 「山羊の画家」時代					
T-4	飼はれたる山羊	1910(明治43)年	油彩・麻布	106×136.5	辻朗氏寄贈
T-5	黒山羊	1911(明治44)年	油彩・板	23.5×33	辻朗氏寄贈
T-6	無花果畑	1912(大正元)年	油彩・麻布	80.5×117	水戸市立博物館
T-7	夾竹桃と山羊	1913(大正2)年	油彩・麻布	81×81	
T-8	ハルピンにて	1913(大正2)年	油彩・ボード	14.5×22	辻朗氏寄贈
T-9	牧場にて	1914(大正3)年	油彩・麻布	80.3×69.5	水戸市立博物館
T-10	鞆の港	1914(大正3)年	油彩・板	33×41	辻朗氏寄贈
2章 ヨーロッパ滞在					
T-11	カルチュラタンの裏街	1920(大正9)年	油彩・麻布	53×41	辻朗氏寄贈
T-12	ノルマンディーの夏	1920(大正9)年	油彩・麻布	41×53	辻朗氏寄贈
T-13	秋(ブルーデュ)	1920(大正9)年	油彩・麻布	32×41	辻朗氏寄贈
T-14	ブルーデュの秋	1920(大正9)年	油彩・麻布	73×53	辻朗氏寄贈
T-15	和蘭フェールにて	1920(大正9)年	油彩・麻布	60×73	辻朗氏寄贈
T-16	デルフト微雨	1920(大正9)年	油彩・麻布	41×53	辻朗氏寄贈
T-17	独逸ホーフにて	1920(大正9)年	油彩・板	33×41	辻朗氏寄贈
T-18	西班牙セゴヴィヤにて	1920(大正9)年	油彩・麻布	24×33	辻朗氏寄贈
T-19	ヴェニスにて	1921(大正10)年	油彩・麻布	53×41	辻朗氏寄贈
T-20	伊太利ピサ城址	1921(大正10)年	油彩・板	24×33	辻朗氏寄贈
T-21	アルバノ湖畔にて	1921(大正10)年	油彩・板	24×33	辻朗氏寄贈
T-22	巴里郊外シャラントン	1921(大正10)年	油彩・麻布	32×41	辻朗氏寄贈
T-23	巴里郊外の春	1921(大正10)年	油彩・板	24×33	辻朗氏寄贈
T-24	フォントネーの春	1921(大正10)年	油彩・板	32.5×41	辻朗氏寄贈
T-25	モンティニューの春	1921(大正10)年	油彩・麻布	33.5×45	辻朗氏寄贈
T-26	サンジェルマンの春	1921(大正10)年	油彩・麻布	53×72.5	辻朗氏寄贈
T-27	ブルターニュの春	1921(大正10)年	油彩・麻布	41×53	辻朗氏寄贈
T-28	川辺の村	1921(大正10)年	油彩・板	24×33	辻朗氏寄贈
T-29	コロンボにて	1921(大正10)年	油彩・板	16×22	辻朗氏寄贈
3章 植物画					
T-30	あぢさみ	1905(明治38)年	油彩、墨・和紙	40×28	水戸市立博物館
T-31	しもつけ	1905(明治38)年		28×20	
T-32	くさぎ	1905(明治38)年		28×20	
T-33	けふちくたう	1905(明治38)年		28×20	
T-34	とりかぶと	1905(明治38)年		28×20	
T-35	ひがんばん	1905(明治38)年		28×20	
T-36	けしやうぼく	1906(明治39)年		28×20	
T-37	あふりかすみれ	1906(明治39)年		20×28	
T-38	ぶつさうげ	1906(明治39)年		28×20	
T-39	あらせいと(八重咲)	1907(明治40)年		28×20	
T-40	やぶへびいちご	1907(明治40)年		20×28	

No.	作品題名	制作年	技法・材質	寸法 (縦×横) cm	所蔵／備考
T-41	かうしんばら	1907(明治40)年	油彩、墨・和紙	28×20	水戸市立博物館
T-42	けし	1907(明治40)年		28×20	
T-43	てんちくあふひ	1907(明治40)年		28×20	
T-44	むくげ	1907(明治40)年		28×20	
T-45	にしきのぶだう	1907(明治40)年		28×20	
T-46	あめりかなでしこ	1907(明治40)年		28×20	
T-47	ふうりんさう	1908(明治41)年		28×20	
T-48	びゃうやなぎ	1908(明治41)年		28×20	
T-49	ひえんさう	1908(明治41)年		28×20	
T-50	あきざくら	1908(明治41)年		28×20	
T-51	うめ	1908(明治41)年		28×20	
T-52	がくあぢさゐ	1908(明治41)年		28×20	
T-53	おほまつよいぐさ	1908(明治41)年		28×20	
T-54	なにはいばら	1910(明治43)年		28×20	
T-55	ちんちゃうげ	1912(明治45)年		28×20	
T-56	やまゆり	1912(明治45)年		28×40	
T-57	ふよう	1914(大正3)年		21.4×14.5	
T-58	なし	1917(大正6)年		28×20	
T-59	さつき	1918(大正7)年		28×20	
T-60	こぼんあかしあ(新稱)	1920(大正9)年		28×40	
T-61	ひなげし	1920(大正9)年		24.3×17.6	
T-62	じやのめえりか	1924(大正13)年		28×40	
T-63	はなはしどい	1930(昭和5)年		28×20	
T-64	ぎんえふあかしあ	1930(昭和5)年		28×20	
T-65	むれなでしこ	1931(昭和6)年		28×20	
T-66	こしろぎく	1931(昭和6)年		28×40	
T-67	あしなしすみれ	1931(昭和6)年		28×40	
T-68	しろくんしらん(新稱)	1931(昭和6)年		28×40	
T-69	とこなつ	1931(昭和6)年		28×40	
T-70	あまだまし	1931(昭和6)年		28×20	
T-71	こばほうらいしだ	1931(昭和6)年		28×20	
T-72	ぎんばあかしあ	1931(昭和6)年		28×40	
T-73	はすのはべごにあ	1932(昭和7)年		28×40	
T-74	おうとう	1934(昭和9)年		28×40	
T-75	さつき	1934(昭和9)年		28×40	
T-76	ふくじゅそう(三段咲・大段咲)	1935(昭和10)年		28×40	
T-77	るりからくさ	1935(昭和10)年		28×40	
T-78	まめぐんばいなずな	1935(昭和10)年		28×40	
T-79	とけいそう	1935(昭和10)年		28×40	
T-80	そばな	1935(昭和10)年	28×40		
T-81	ふくじゅそう(紅撫子)	1935(昭和10)年	28×40		
T-82	ふくじゅそう(秩父紅)	1935(昭和10)年	28×40		
T-83	からはなそう	1936(昭和11)年	28×40		
T-84	べんがるぼだいじゅ	1939(昭和14)年	18.2×20		
T-85	いんどそけい	1942(昭和17)年	30×20.5		
T-86	ひやしんす	1943(昭和18)年	28×20		
T-87	しこんのぼたん	1951(昭和26)年	28×20		
T-88	こすもす	制作年不明	27.5×19.8		
T-89	えぞぎく	制作年不明	28×20		

No.	作品題名	制作年	技法・材質	寸法 (縦×横) cm	所蔵／備考
4章 帰国後の多彩な作品					
T-90	夏の朝	1921(大正10)年	油彩・麻布	106.3×91.4	辻朗氏寄贈
T-91	仔山羊を抱く	1926(大正15)年	油彩・板	41×33	辻朗氏寄贈
T-92	赤坂離宮にて	1922(大正11)年	油彩・板	15×20	辻朗氏寄贈
T-93	芝公園の塔	1926(大正15)年	油彩・板	41×33	辻朗氏寄贈
T-94	画房の一日	1931(昭和6)年	油彩・麻布	145.5×97.5	辻朗氏寄贈
T-95	雄阿寒嶽の新樹	1932(昭和7)年	油彩・麻布	41.2×53.2	辻朗氏寄贈
T-96	神苑の雪	1933(昭和8)年	油彩・麻布	45.4×60.4	辻朗氏寄贈
T-97	玻璃器などのある室内	1935(昭和10)年	油彩・麻布	97.5×145.5	水戸市立博物館
T-98	春	1938(昭和13)年	油彩・麻布	80×65	辻朗氏寄贈
T-99	箱根初冬	1943(昭和18)年	油彩・麻布	61×80.5	辻朗氏寄贈
T-100	山桜咲く	1944(昭和19)年	油彩・麻布	46×54	辻朗氏寄贈
T-101	知多の春	1947(昭和22)年	油彩・麻布	32×41	辻朗氏寄贈
T-102	三月の雪	1948(昭和23)年	油彩・麻布	50×65	辻朗氏寄贈
T-103	八瀬早春	1950(昭和25)年	油彩・麻布	32×41	作者寄贈
T-104	高原に藤咲く	1952(昭和27)年	油彩・麻布	27.3×41	辻朗氏寄贈
T-105	須磨の朝	1956(昭和31)年	油彩・麻布	72×90	
T-106	湖辺早春	1960(昭和35)年	油彩・麻布	51×71	
T-107	楠若葉の山(菊水山)	1960(昭和35)年	油彩・麻布	41×53	辻朗氏寄贈
T-108	楠若葉(雲仙)	1968(昭和43)年	油彩・麻布	33×45.5	辻朗氏寄贈
T-109	高原の秋	1968(昭和43)年	油彩・麻布	41×53	辻朗氏寄贈
T-110	山湖秋日	1968(昭和43)年	油彩・麻布	73×91	辻朗氏寄贈

辻永と関わりのあった作家たち

No.	作者名	生没年	作品題名	制作年	技法・材質	寸法 (縦×横) cm	備考
A-1	黒田 清輝	1866-1924	庭の雪	1905(明治38)年	油彩・板	34×26	
A-2	三宅 克己	1874-1954	バッキンガム宮殿の前	1912-26(大正期)	水彩・紙	18.9×27.3	
A-3	熊谷 守一	1880-1977	谷ヶ岳	1940(昭和15)年	油彩・板	23.8×33	
A-4	児島 虎次郎	1881-1929	ストックホルム	1922(大正11)年	油彩・麻布	57.5×67.5	
A-5	森田 恒友	1881-1933	風景	1925(大正14)年	油彩・麻布	36.7×44.4	
A-6	和田 三造	1883-1967	窪田四郎肖像	1940(昭和15)年頃	油彩・麻布	61×45.5	中村雪子氏寄贈
A-7	菊池 五郎	1885-1950	或るポーズ	1936(昭和11)年	油彩・麻布	91×60.6	菊池智佐氏寄贈
A-8	熊岡 美彦	1889-1944	花	1924(大正13)年	油彩・麻布	91.5×76.5	三井高義氏寄贈
A-9	牧野 虎雄	1890-1946	向日葵	1929(昭和4)年頃	油彩・麻布	73×60.5	

※所蔵先の記載のない作品は当館蔵

戦後日本版画の展開

—照沼コレクションを中心に—

- **会期** 2022(令和4)年12月24日(土)～2023(令和5)年2月5日(日)
- **主催等** 主催：茨城県近代美術館
後援：水戸市／朝日新聞水戸総局／茨城新聞社／NHK水戸放送局／産経新聞水戸支局／東京新聞水戸支局／日本経済新聞水戸支局／毎日新聞水戸支局／読売新聞水戸支局
- **ポスター** B2
- **チラシ** A4
- **開催日数** 34日間
- **入場者数** 3,777人
- **観覧料** 一般610(490)円／満70歳以上300(240)円／高大生370(320)円／小中生240(180)円
※()内は免除者を除く20名以上の団体料金
- **出品点数** 180点
- **内容解説**

第二次世界大戦の終結は戦時下における自由の抑圧から人々を解放し、美術家たちは待ちかねたように活動を再開させていった。そして、海外の新しい美術の潮流が日本に紹介されるようになると、国内の美術界は一挙に活気づき、1950年代には海外で開催される美術展にも多くの作家が出品をするようになる。その中で特に高い評価を受け受賞を重ねたのが版画作品であった。戦前の日本では美術の一ジャンルとして正当な評価を得ていたとは言えなかった版画が、世界を舞台に一躍脚光を浴び、これにともない国内においても版画への関心が高まり、1960年代にかけて版画ブームともいふべき状況が生まれた。以降、多くの美術家が版画に取り組むようになり、製版技術の革新や、多様な版画技法を習得した作家の登場などにより、従来の版画の概念を超えるような作品が生み出されるようになっていった。

本展覧会では、県内のコレクター・照沼毅陽氏(1926-2021)より当館に寄贈された作品を中心に、戦後の日本版画の展開をたどりながらその魅力を紹介した。

● **担当** 永宮勤士(主任学芸員)

● **関連事業**

講演会＋実演

「版で描くように摺る

—清宮質文の木版画技法の秘密に迫る」

日時 1月21日(土)午後2時～3時30分

講師 佐野広章氏(桐生大学短期大学部准教授)

学芸員による鑑賞講座

「戦後日本版画の展開」

日時 1月15日(日)午後2時～3時30分

講師 永宮勤士(主任学芸員)

● **関連記事**

・「戦後の日本版画一堂」 12月27日【茨城新聞】

・「茨城県近代美術館で日本版画展」

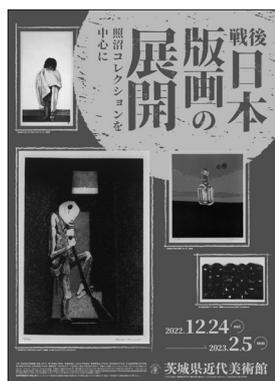
12月28日【日本経済新聞】

・「戦後の日本版画180点」 1月9日【読売新聞】

● **関連ウェブ記事**

・「戦後日本の版画たどる 収集家・照沼毅陽さん寄贈など180点 24日から茨城県近代美術館」

12月24日【東京新聞web】



ポスター B2



チラシ A4

● 出品作品一覧

第1章 戦後日本版画の新たな出発

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・技法	大きさ(cm)
1	恩地 孝四郎	1891-1955	楽曲による抒情 ドビュッシー 「子供の領分」より「象の子守歌」	1950	マルチブロック・紙	42.5×29.5
2	永瀬 義郎	1891-1978	影(二部作「光と影」より)	1955	ステンシル・モノタイプ・紙	76×56
3	山口 源	1896-1976	(題名不詳)	不詳	木版・紙	49×38.6
4	小野 忠重	1909-1990	道	1954/57	木版・紙	31×45.7
5	小野 忠重	1909-1990	山峡	1968	木版・紙	22.6×15.3
6	飯野 農夫也	1913-2006	藁はこび	1975	木版・紙	58×90
7	関野 準一郎	1914-1988	仔羊の追憶	1953	エッチング・紙	36×48
8	巖嘔	1931-	田園	1955	リトグラフ・紙	53×73
9	巖嘔	1931-	巨大な鳥	1956	リトグラフ・紙	71×52

第2章 国際舞台で活躍する版画家たち

2-1 木版画の展開

10	畦地 梅太郎	1902-1999	白い流れ	1962	木版・紙	59.4×40.7
11	畦地 梅太郎	1902-1999	峠をこえて	1978	木版・紙	18.8×20.1
12	棟方 志功	1903-1975	〈二菩薩釈迦十大弟子〉より 「舍利弗の柵」	1939	木版・墨刷り・紙・軸装	91×31
13	棟方 志功	1903-1975	基督の柵	1956	木版・墨刷り・紙	56×23
14	笹島 喜平	1906-1993	不動明王 No. 32	1969	木版(拓刷り)・紙	60×45
15	斎藤 清	1907-1997	PUPPET JAVA(D)	1950	木版・紙	30.9×42.7
16	斎藤 清	1907-1997	SUMMER	1969	木版・紙	75.5×44.7
17	斎藤 清	1907-1997	会津の冬(67)坂下立木観音	1987	木版・紙	37.9×52.7
18	吹田 文明	1926-	白い花	1978	紙版・木版・紙	55.6×44.1

2-2 活躍する銅版画家

19	駒井 哲郎	1920-1976	肖像(Portrait de Gilles de Rais)	1948	メゾチント・ソフトグラウンド エッチング・紙(雁皮刷)	11.3×7.5
20	駒井 哲郎	1920-1976	夢の場と閃光現象	1949	アクアチント・ドライポイント・ 紙	12.8×15.1
21	駒井 哲郎	1920-1976	小さな幻影	1950	サンドペーパーによるエッチン グ・エッチング・紙	5.4×12.9
22	駒井 哲郎	1920-1976	束の間の幻影	1951	サンドペーパーによるエッチン グ・紙	18×29
23	駒井 哲郎	1920-1976	記号の静物	1951	エッチング・ドライポイント・ ソフトグラウンドエッチング・紙	9.4×8.8
24	駒井 哲郎	1920-1976	鬼火	1953	サンドペーパーによるエッチン グ・紙	12.8×10.5
25	駒井 哲郎	1920-1976	廢墟	1954	エッチング・紙	16.7×12.3
26	駒井 哲郎	1920-1976	三匹の小鱼	1958	エッチング・メゾチント・サン ドペーパーによるエッチング・ 紙(雁皮刷)	15.2×23.5
27	駒井 哲郎	1920-1976	果実の受胎	1959	サンドペーパーによるエッチン グ・ドライポイント・エンボス・ 紙	26.2×35.8
28	駒井 哲郎	1920-1976	飛んでいる鳥と木の葉	1961	サンドペーパーによるエッチン グ・エッチング・紙	27.8×42
29	駒井 哲郎	1920-1976	岩礁にて	1970	サンドペーパーによるエッチン グ・紙	24.3×35
30	駒井 哲郎	1920-1976	R 夫人像	c. 1970	アクアチント・ソフトグラウンド・ エッチング・エッチング・ドラ イポイント・紙	18×15
31	駒井 哲郎	1920-1976	二つの球	1973	メゾチント・紙	9.1×13.2
32	駒井 哲郎	1920-1976	顔(びっくりしている少女)	1975	アクアチント・エンボス・紙	21×20.5
33	浜田 知明	1917-2018	初年兵哀歌(銃架のかげ)	1951	エッチング・アクアチント	20×17.5

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・技法	大きさ (cm)
34	浜田 知明	1917-2018	初年兵哀歌(風景)	1952	エッチング・紙	15.3×20.9
35	浜田 知明	1917-2018	風景	1953	エッチング	36.2×29.8
36	浜田 知明	1917-2018	初年兵哀歌(歩哨)	1954	エッチング・アクアチント・紙	23.8×16.2
37	浜田 知明	1917-2018	假標	1954	エッチング・アクアチント	19.5×12
38	浜田 知明	1917-2018	刑場(A)	1954	エッチング・アクアチント・紙	24.7×19
39	浜田 知明	1917-2018	一隅	1956	エッチング・アクアチント	22.7×15.5
40	浜田 知明	1917-2018	副校長D氏像	1956	エッチング・アクアチント・紙	21.6×14.6
41	浜田 知明	1917-2018	疑惑	1957	エッチング・アクアチント	27.5×17.5
42	浜田 知明	1917-2018	狂った男	1957	エッチング・アクアチント	28.8×19.7
43	浜田 知明	1917-2018	愛の歌	1957	エッチング・紙	20×19.5
44	浜田 知明	1917-2018	地方名士	1958	エッチング・アクアチント	36.1×13
45	浜田 知明	1917-2018	風	1961	エッチング・アクアチント	36.3×23.6
46	浜田 知明	1917-2018	かげ	1962	エッチング	24×36.5
47	浜田 知明	1917-2018	晩年(B)	1972	エッチング	21.6×15.5
48	長谷川 潔	1891-1980	コップに挿した種子草	1961	メゾチント・紙	35.8×26.2
49	長谷川 潔	1891-1980	ニレの老樹 (版画集『長谷川潔の肖像』 より)	1963	ドライポイント・紙	21×17
50	長谷川 潔	1891-1980	ガラス球のある静物 (版画集『長谷川潔の肖像』 より)	1963	メゾチント・紙	21×17
51	長谷川 潔	1891-1980	窓からの眺め (版画集『長谷川潔の肖像』 より)	1963	メゾチント・紙	21×17
52	浜口 陽三	1909-2000	ポプラ	1960	カラーメゾチント・紙	19.5×26.7
53	浜口 陽三	1909-2000	黒いさくらんぼ	1960	カラーメゾチント・紙	19.4×26.6
54	浜口 陽三	1909-2000	黒いさくらんぼ	1962	カラーメゾチント・紙	19.6×24.6
2-3 多様な技法へ挑む作家たち						
55	脇田 和	1908-2005	古い皿	1973	オフセットリトグラフ・紙	31.5×30.3
56	オノサトトシ ノブ	1912-1986	火輪(版画集『私の出会った 芸術家たち』(久保貞次郎著 より))	1978	リトグラフ・紙	12×12
57	菅井 汲	1919-1996	青のマッス	1962	エッチング・紙	47.7×38
58	深沢 幸雄	1924-2017	はがねの華	1960	エッチング・アクアチント・ ソフトグラウンドエッチング・ ディープエッチング・紙	36×29.7
59	深沢 幸雄	1924-2017	假面	1961	ディープエッチング・エッチン グ・シュガーアクアチント・ア クアチント・紙	29.6×18.9
60	吉田 穂高	1926-1995	古代人	1956	木版・紙	45×31.5
61	吉田 穂高	1926-1995	Mask	1956	リトグラフ・紙	50.3×30
62	斎藤 寿一	1931-1992	宙'74	1974	レリーフエッチング・アクアチ ント・グライNDERによるエン グレーヴィング・紙	52×42
63	秋山 静	1932-2000	ブルー・ホリゾン'77-A-8	1977	木版・紙	49.7×69.7
64	池田 満寿夫	1934-1997	大きな女	1961	ドライポイント・紙	23.8×25.4
第3章 清宮質文—作品とその技法に迫る						
65	清宮 質文	1917-1991	孤独な魂	1956	モノタイプ・紙	34×29
66	清宮 質文	1917-1991	葦	1958	木版・紙	22.6×18.5
67	清宮 質文	1917-1991	むかしのはなし	1958	木版・紙	8×16.5
68	清宮 質文	1917-1991	キリコ	1959	木版・紙	22.2×27.4
69	清宮 質文	1917-1991	ある空間(蝶)	1962	木版・紙	22×25
70	清宮 質文	1917-1991	コップの中の蝶	1962	木版・紙	13×24.8
71	清宮 質文	1917-1991	トパーズ	1963	木版・紙	24.6×22.4

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・技法	大きさ (cm)
72	清宮 質文	1917-1991	さまよう蝶(何処へ—夢の中)	1963	木版・紙	16×25
73	清宮 質文	1917-1991	蝶	1963-64	木版・紙	24.6×22.4
74	清宮 質文	1917-1991	まだ風の冷たい日	1964	木版・紙	12.9×21
75	清宮 質文	1917-1991	ながれ	1966	木版・紙	18.5×40
76	清宮 質文	1917-1991	夏の終り	1967	木版・紙	10.2×22.2
77	清宮 質文	1917-1991	九月の海辺	1970	木版・紙	13.4×23.2
78	清宮 質文	1917-1991	九月の海辺	1970	木版・紙	13.4×23.2
79	清宮 質文	1917-1991	暗い夕日1 〈暗い夕日〉	1972	木版・紙	21.7×19.6
80	清宮 質文	1917-1991	暗い夕日4 〈虜囚の窓〉	1972	木版・紙	24.3×20
81	清宮 質文	1917-1991	暗い夕日7 〈入日〉	1972	木版・紙	16.2×25.8
82	清宮 質文	1917-1991	暗い夕日10 〈壇の中の魚〉	1972	木版・紙	20×22.4
83	清宮 質文	1917-1991	葬送の花火	1973	木版・紙	17×26.1
84	清宮 質文	1917-1991	深夜の蠟燭	1974	木版・紙	17.8×15
85	清宮 質文	1917-1991	深夜の蠟燭	1974	木版・紙	17.8×15
86	清宮 質文	1917-1991	パンドラの箱	1977	木版・紙	11.5×18.5
87	清宮 質文	1917-1991	早春の静物	1977	木版・紙	25.8×21.8
88	清宮 質文	1917-1991	火を運ぶ女 III	1978	木版・紙	11.4×9.8
89	清宮 質文	1917-1991	黑夜の鳥	1982	木版・紙	12.5×14
90	清宮 質文	1917-1991	夢の中へ	1983	木版・紙	15.5×6.8
91	清宮 質文	1917-1991	月と運河	1988	木版・紙	16.5×16.4
	資料		清宮質文遺品		机・道具等	

第4章 東京国際版画ビエンナーレの時代

4-1 多様化する版画表現

92	永瀬 義郎	1891-1978	自画像	1960	木版・紙	91×72.8
93	稲田 三郎	1902-1970	降雨帯	1962	銅版・紙	49.2×36
94	稲田 三郎	1902-1970	黒のトータル	1968	銅版・紙	55×39.8
95	一原 有徳	1910-2010	MK(B)h	1982	金属版・モノタイプ・紙	34.4×49.6
96	菅井 汲	1919-1996	愛人B	1988	カラーリトグラフ・紙	81×60
97	菅井 汲	1919-1996	愛人D	1988	カラーリトグラフ・紙	81×60
98	利根山 光人	1921-1994	フィエスタ	1978	シルクスクリーン・紙	58.5×73.5
99	福井 良之助	1923-1986	花(2)	c. 1960	孔版・紙	19.5×15.7
100	福井 良之助	1923-1986	題名不詳	不詳	孔版・紙	22.2×37
101	小野木 学	1924-1976	風景—S. H. I	1971	木版・孔版・紙	59×59
102	吉田 穂高	1926-1995	コークス炉	1967	木版・リトグラフ・紙	40.7×54.2
103	吉田 穂高	1926-1995	私のコレクションより 石の家 M. S.	1979	木版・亜鉛凸版・紙	42×55.7
104	鬚嘸	1931-	レインボー北斎 ポジションA	1970	シルクスクリーン・紙	89×132
105	鬚嘸	1931-	グッドバイ・ムッシュウ・ ゴーギャン	1973	シルクスクリーン・紙・屏風(四 曲一隻)	143×214
106	吉原 英雄	1931-2007	朝霧はつめたい	1969	リトグラフ・紙	68×52
107	加藤 清美	1931-2020	沈黙のロンド	1970	エッチング・紙	40.8×54.3
108	加納 光於	1933-	星・反芻学	1962	インタリオ・紙	44×41.5
109	加納 光於	1933-	「波動説」—intaglioをめぐつ て No. 24	1984-85	カラーインタリオ・紙	44×61
110	堀井 英男	1934-1994	二つの間に (No. 1)	1976	エッチング・アクアチント・紙	57.7×42.3
111	磯辺 行久	1935-	WORK	1965	リトグラフ・紙	52.6×39.8
112	磯辺 行久	1935-	WORK '65	1965	レリーフプリント・紙	31.7×23.8
113	島 州一	1935-2018	PRINT OF DRUM PAINTING NO. 10	1983	シルクスクリーン	47×35
114	木村 光佑	1936-	アウト オブ タイム(81-1)S	1981	リトグラフ・シルクスクリーン・ 紙	39.3×56.5
115	松本 旻	1936-2020	エリア 2-1	1982	シルクスクリーン・紙	35×48

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・技法	大きさ (cm)
116	松本 旻	1936-2020	エリア 2-2	1982	シルクスクリーン・紙	32×47
117	松本 旻	1936-2020	エリア 2-3	1982	シルクスクリーン・紙	33.5×47
118	小田 襄	1936-2004	都市(東欧)PRAHA	1972	熱凸版プレス・紙	12.5×12.5(右)/ 9.8×9.8(左)
119	小田 襄	1936-2004	円と方形の風景	1975	メタリック・紙	27.2×22.3
120	郭 徳俊	1937-	レーガンと郭	1981/2007	セリグラフ・紙	54.2×37.2
121	黒崎 彰	1937-2019	沈黙	1973	木版・越前鳥の子紙	53×38
122	野田 哲也	1940-	日記 1971年6月11日(b)	1971	木版・シルクスクリーン	44×44
123	野田 哲也	1940-	日記 1974年9月1日	1974	リトグラフ	47×64
124	野田 哲也	1940-	日記 1977年8月10日	1977	木版・シルクスクリーン・和紙	79×43
125	原 健	1942-	ストローク 81-32	1981	リトグラフ・紙	66.7×55.7

4-2 1970年代以降の現代美術と版画

126	堂本 尚郎	1928-2013	連鎖反応/水(グレー)	1983	カラーリトグラフ・紙	54.5×72.5
127	李 禹煥	1936-	項 J	1977	木版・楮紙	32.2×41.7
128	李 禹煥	1936-	項 F	1979	木版・楮紙	42×33.2
129	横尾 忠則	1936-	HEAVEN'S MAGIC	1985	リトグラフ・シルクスクリーン	85.5×123.2
130	高松 次郎	1936-1998	がらんどろがあつた(版画集『國生み(古事記・日本書紀より)』より)	1984	シルクスクリーン・アルシュ紙	33×44
131	高松 次郎	1936-1998	ある日火の山のふもとの若者に一首の歌がとどく(版画集『國生み(古事記・日本書紀より)』より)	1984	シルクスクリーン・アルシュ紙	33×44
132	荒川 修作	1936-2010	The signified or if No.6	1975-76	エッチング・アクアチント・手彩色・紙	60.5×90
133	宇佐美 圭司	1940-2012	山登る舟	1981	リトグラフ・紙	53.5×61.5
134	宇佐美 圭司	1940-2012	波紋	1981	リトグラフ・紙	46×64.5
135	井田 照一	1941-2006	Deer	1971	シルクスクリーン・紙	74×54.5
136	井田 照一	1941-2006	S. B. B. V. H. "Paper Between Stone and Floor"	1977	木版・リトグラフ・両面刷・紙(東洋紙)	100×77
137	井田 照一	1941-2006	S. B. B. V. H. Descended Triangle-Square	1987	カラーエッチング・ドライポイント・カラースピットバイトアクアチント・シーヌコレ	114×91
138	吉田 克朗	1943-1999	Work 130	1983	銅版画	35.7×42.4
139	高山 登	1944-	遊殺 首のない風景	1979	モノタイプ	54.7×77.9

第5章 新たな潮流

5-1 手業による版画表現の追究

140	秀島 由己男	1934-2018	風景(版画集『わらべ唄』より)	1972	エッチング・紙	36×30.5
141	秀島 由己男	1934-2018	コマと太郎(版画集『わらべ唄』より)	1972	メゾチント・紙、雁皮紙貼	36×30.5
142	秀島 由己男	1934-2018	かたつむりと花子(版画集『わらべ唄』より)	1972	メゾチント・紙、雁皮紙貼	36×30.5
143	城所 祥	1934-1988	朝 I (『鑿』IV号より)	1982	木口木版・紙	14.2×7.8
144	日和崎 尊夫	1941-1992	漂流 II (『鑿』II号より)	1980	木口木版・紙	7.4×10
145	小林 敬生	1944-	漂泊 No. 8	1981	木口木版(椿・黄楊2枚組)・紙	38×37
146	吉田 勝彦	1947-2022	地下廻廊の朝(グレゴリオ聖歌によせて)	1975	エンブレイヴィング・紙	26.4×48.8
147	柄澤 齊	1950-	肖像 VIII ルカス・クラナツハ	1983	木口木版・紙	19.9×13.1
148	柄澤 齊	1950-	肖像 XII 上田秋成	1983	木口木版・紙	25×12.3
149	山本 進	1951-2016	闇の風景(『鑿』創刊号より)	1979	木口木版・紙	6.5×12
150	栗田 政裕	1952-	聖アントワーヌの誘惑 I	1981	木口木版・紙	34×26.8
151	栗田 政裕	1952-	聖アントワーヌの誘惑 II	1981	木口木版・紙	36.5×26.8

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・技法	大きさ (cm)
152	栗田 政裕	1952-	聖アントワーヌの誘惑Ⅲ	1982	木口木版・紙	34×43
153	栗田政裕・ 撃の会(城所祥・日和崎尊夫・ 小林敬生・柄澤齊・山本進・ 栗田政裕)		記念写真(『撃』Ⅲ号より)	1981	木口木版・紙	7×8
154	栗田政裕・ 撃の会(城所祥・日和崎尊夫・ 小林敬生・柄澤齊・山本進・ 栗田政裕)		博物誌(『撃』Ⅴ号より)	1983	木口木版・紙	8×6.9
5-2 版画の新しい可能性を求めて						
155	中林 忠良	1937-	Position '80・腐蝕Ⅰ	1980	エッチング・アクアチント・雁 皮刷・紙	44.8×65.4
156	中林 忠良	1937-	転位'86-地-1	1986	エッチング・アクアチント・紙	62×50.5
157	山田 彊一	1938-	Push(ボルトB)	1985	シルクスクリーン	130×105.5
158	清塚 紀子	1940-	海の記憶 A-1984	1984	エッチング・アクアチント・鉛	70.2×50.6
159	柳澤 紀子	1940-	樹間からⅡ	1990	エッチング・メゾチント・アク アチント・紙(ベランアルシュ に部分雁皮刷)	95×63
160	長岡 國人	1940-	ISEKI/Py VI	1975	銅版・紙	39.5×49.5
161	森岡 完介	1941-	Beethoven at the beach- Message 86-8P	1986	シルクスクリーン・紙	70×105
162	森岡 完介	1941-	Message 86-11P	1986	シルクスクリーン・紙	70×105
163	菊池 伶司	1946-1968	Finger Sample	1968	エッチング・紙	36.2×39.4
164	菊池 伶司	1946-1968	Alligator Message	1968	エッチング・紙	42.3×35.9
165	池田 良二	1947-	NO WAITING	1981	フォトエッチング・エッチング・ アクアチント・ドライポイント・ メゾチント・紙	30.5×45
166	池田 良二	1947-	Cape watershed(岬の分水嶺)	1988	フォトエッチング・エッチング・ アクアチント・ドライポイント・ メゾチント・紙(雁皮刷)	57.7×84.6
167	池田 良二	1947-	Curved time(刻まれた時)	1996	フォトエッチング・エッチング・ アクアチント・ドライポイント・ メゾチント・紙(雁皮刷)	31×50
168	木村 秀樹	1948-	Glass Angel 2	1982	シルクスクリーン・紙	76×56
169	木村 秀樹	1948-	Little Leo	1987	シルクスクリーン・紙	64.2×93
170	安東 菜々	1948-	Work I-3	1988	シルクスクリーン・紙	59.8×87.7
171	河内 成幸	1948-	亀裂(XⅡ)	1986	木版(凸凹摺り)・紙	91×160.8
172	田中 孝	1948-	Mr. S	1982	エッチング・アクアチント・紙	35.6×51.6
173	田中 孝	1948-	Breeze	1983	シルクスクリーン・紙	45×65.8
174	園山 晴巳	1950-	d'encres-W	1984	リトグラフ・紙	89.4×65.5
175	園山 晴巳	1950-	d'encres-S	1986	リトグラフ・紙	51.5×74.7
176	山本 容子	1952-	Side by Side	1980	エッチング・アクアチント・紙	45×59.6
177	山本 容子	1952-	fish and chips	1980	エッチング・アクアチント・紙	45×59.3
178	山中 現	1954-	The Second Night	1984	木版・紙	61×45
179	山口 啓介	1962-	5つの海	1991	エッチング・紙	22.3×60
180	山口 啓介	1962-	Philadelphia Diary No.6	1994	エッチング・紙	13.4×30.1

※No. 65以外は全て当館蔵

速水御舟展

●**会期** 2023(令和5)年2月21日(火)～3月26日(日)

●**主催等** 主催：茨城県近代美術館／日本経済新聞社
 後援：水戸市／朝日新聞水戸総局／茨城新聞社／NHK水戸放送局／産経新聞水戸支局／東京新聞水戸支局／毎日新聞水戸支局／読売新聞水戸支局

協賛：株式会社常陽銀行

助成：芸術文化振興基金

特別協力：東京国立近代美術館／凸版印刷株式会社 トッパン日本画家アートアーカイブ

●**ポスター** B2

●**チラシ** A4

●**図録** B5 変形版／258×191mm／192頁

●**開催日数** 33日間

●**入場者数** 12,996名

●**観覧料** 一般1,100(1,000)円／満70歳以上550(500)円／高大生870(730)円／小中生490(370)円
 ※()内は免除者を除く20名以上の団体料金

●**出品点数** 本画97点、素描28点

●**内容解説**

速水御舟(1894-1935)は、明治の末期から昭和初期にかけて活躍した代表的な日本画家の一人である。明治維新以後、日本が近代化を進める中で、美術の世界、とりわけ日本画は大きな変化を強いられた。その渦中において、わずか30年ほどの活動を通じ、御舟はその後の近代日本画の展開に強い影響を与え、その方向性を決定づける仕事を多く遺した。

古画の模写、写生に基づく叙情的な作品、大正期の精緻を極めた写実描写、そして古典的な絵画への回帰、単純化と平面性を伴う作品へと変化する画風には、一人の画家とは思えないほどの多彩な表現が見られる。ただ、そこには対象の真実に肉薄しようとした、御舟の一貫した姿勢を見ることが出来る。それは近代という時代に西洋と対峙する中で、日本画が直面せざるをえな

かった様々な問題に真摯に向き合った結果ともいえる。

この展覧会では本画97点と素描28点により、型にはまることを嫌い、振幅の激しい画業を通して描くことの意味を問い続けた、御舟の画家としての道筋をあらためて振り返った。

●**担当** 澤渡麻里(首席学芸員)

●**関連事業**

講演会

「速水御舟《^{エジプト}埃及風俗図巻》の修復について」

日時 3月5日(日)午後2時～午後3時30分

講師 半田昌規氏(東洋絵画修復家、半田九清堂代表取締役)

「速水御舟、その生涯と芸術」

日時 2月26日(日)午後2時～午後3時30分

講師 尾崎正明(当館館長)

●**関連記事**

・「速水御舟の画業たどる 県近代美術館 きょうから 日本画100点公開」 2月21日【茨城新聞】

・「速水御舟展」来月26日まで開催」 2月21日【日本経済新聞】

・尾崎正明「速水御舟について」 2月号 2月21日【新美術新聞】

・「速水御舟の歩みたどる 日本画など画風ごとに紹介 来月26日まで県近代美術館」 2月22日【東京新聞】

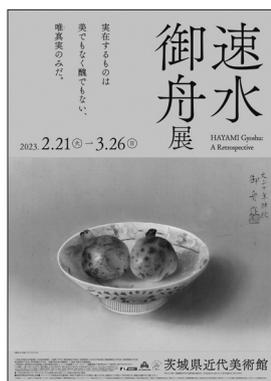
・「速水御舟展」図録 常陽銀が869冊寄贈」 2月23日【茨城新聞】

・「近代美術館で速水御舟展 日本画家 地方開催15年ぶり」 2月23日【毎日新聞】

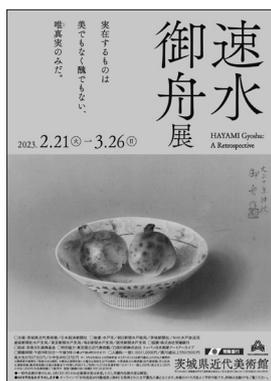
・「いばらき アートとイベントの森 「速水御舟展」(水戸市)多彩な表現 描く意味問う」 2月25日【産経新聞】

・「水戸「速水御舟展」常陽銀が図書寄贈 県内の小中高などへ」 2月26日【産経新聞】

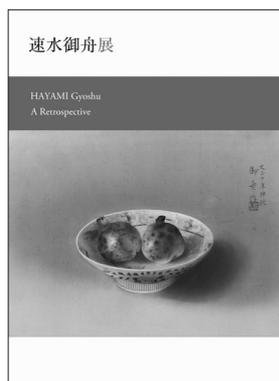
・「人や静物 多彩な日本画 県近代美術館 速水御舟の企画展」 3月3日【読売新聞】



ポスター B2



チラシ A4



図録

- ・「茨城県近代美術館速水御舟展」 2・3月号【和楽】
- ・「速水御舟展」 3月号【家庭画報】
- ・「速水御舟展」 3月号【ゆうゆう】

●関連ウェブ記事

- ・「地方では15年ぶり。日本画家・速水御舟の大規模展が茨城で開催へ」 11月18日【美術手帖】
- ・澤渡麻里「from学芸員 茨城県近代美術館で「速水御舟展」 2月21日から」 2月16日【産経ニュース Sankei Event Info】
- ・「【プレビュー】「速水御舟展」 近代日本画の中心的存在、その真摯な画業の変遷をたどる 茨城県近代美術館で 2月21日開幕」 2月18日【美術展ナビ】

- ・「早逝の日本画家・速水御舟の大規模展が、地方では15年ぶりに茨城県近代美術館で開幕」 2月21日【美術手帖】
- ・「IMレポート 速水御舟展」 3月12日【アイエム[インターネットミュージアム]】

●関連放送

- ・「スクーパーレポート」 3月3日【FMいばらき】
- ・「日曜美術館・アートシーン」 3月12日(再放送3月19日)【NHK Eテレ】
- ・NHK「お昼のニュース」「いば6」「夜8時45分のニュース」 3月14日【NHK水戸放送局】

● 出品作品一覧

No.	作品名	制作年	技法・材質・形状	寸法(cm)	所蔵	備考
第1章 閉塞からの脱却—模写から写生へ						
1	小春	明治43年(1910)	絹本彩色・軸	110.5×54.5	桑山美術館	
2	暮雪	大正2年(1913)	絹本彩色・軸	51.0×40.8	茂原市立美術館・郷土資料館	
3	手向	大正2年(1913)	絹本彩色・軸	115.9×40.1	伊豆市	
4	紙すき場(近村)	大正3年(1914)	絹本彩色・軸	232.5×55.5	東京国立博物館	後期 (3/14-3/26)
5	横浜	大正4年(1915)	紙本彩色・額	49.0×35.4	一般財団法人和楽庵	
6	夏の丹波路	大正4年(1915)	絹本彩色・軸	138.8×49.8	埼玉県立近代美術館	
7	短夜	大正4年(1915)	絹本彩色・軸	50.0×74.5	茂原市立美術館・郷土資料館	
8	柿	大正4年(1915)	絹本彩色・額	142.0×49.9	公益財団法人 大川美術館	
9	宮津	大正4年(1915)	絹本彩色・軸	140×49.3	個人蔵	
10	春田慈雨(桃林三題の内)	大正5年(1916)	紙本彩色・軸	64.0×103.2	セゾン現代美術館	
11	笠置所見	大正6年(1917)	紙本彩色・軸	94.2×38.3	個人蔵	
12	伊勢物語	大正6年(1917)	紙本彩色・軸(双幅)	右幅: 15.7×58.8 左幅: 16.6×61.5	個人蔵	
13	浅春	大正7年(1918)	絹本彩色・軸	112.5×23.8	東京国立近代美術館	
14	洛北修学院村	大正7年(1918)	絹本彩色・額	132.0×97.5	滋賀県立美術館	
15	溪流	大正8年(1919)	紙本彩色・軸	53.2×38.2	MOA美術館	
第2章 写実の探究—細密描写						
16	比叡山	大正8年(1919)	絹本彩色・軸	94.1×131.3	東京国立博物館	後期 (3/14-3/26)
17	果物	大正9年(1920)	絹本金地彩色・軸	26.4×23.9	豊田市美術館	
18	白葡萄と茶碗	大正9年(1920)	紙本彩色・軸	38.3×50.0	東京国立近代美術館	
19	白梅	大正10年(1921)	絹本金地彩色・軸	27.0×24.0	個人蔵	
20	双鳩	大正10年(1921)	絹本彩色・軸	142.0×50.8	吉野石膏コレクション (天童市美術館に寄託)	
21	菊花図	大正10年(1921)	紙本金地彩色・ 四曲一双屏風	各93.8×182.4	個人蔵	
22	茶碗と果実	大正10年(1921)	絹本金地彩色・軸	27.0×24.0	東京国立近代美術館	
23	溪流二図	大正10年(1921)	紙本彩色・軸(双幅)	各50.8×45.3	東京国立近代美術館	
24	赤絵の鉢にトマト	大正10年(1921)	絹本金地彩色・額	27.0×24.1	個人蔵	
25	秋茄子に黒茶碗	大正10年(1921)	絹本金地彩色・額	27.0×24.0	京都国立近代美術館	

No.	作品名	制作年	技法・材質・形状	寸法(cm)	所蔵	備考
26	鍋島の皿に柘榴	大正10年(1921)	絹本彩色・額	36.8×49.5	個人蔵	
27	春眠	大正10年(1921)	絹本彩色・軸	140.7×51.0	福田美術館	
28	丘の並木	大正11年(1922)	絹本彩色・軸	36.5×49.5	東京国立近代美術館	
29	鱧	大正11年(1922)	絹本彩色・軸	31.4×48.8	公益財団法人 二階堂美術館	
30	遊魚	大正11年(1922)	絹本彩色・軸	48.1×54.5	滋賀県立美術館	
31	菊に猫	大正11年(1922)	絹本彩色・軸	130.6×50.1	豊田市美術館	
32	山椿	大正12年(1923)	絹本金地彩色・軸	26.9×23.9	個人蔵	
33	西郊小景	大正12年(1923)	紙本彩色・額	44.5×39.7	愛知県美術館	
34	芍薬図	大正12年(1923)	紙本彩色・額	55.1×44.5	静岡県立美術館	
35	蓮根ニ茗荷	大正12年(1923)	紙本彩色・軸	42.0×51.2	島川美術館	
36	暁靄	大正12年(1923)	紙本彩色・額	36.5×55.5	個人蔵	
37	平野晴景	大正13年(1924)	紙本彩色・額	61.5×93.0	一般財団法人和楽庵	
38	つゝじ図	大正13年(1924)	紙本彩色・額	28.2×41.4	個人蔵	
39	水郷潮来	大正13年(1924)	紙本彩色・軸	41.7×40.8	吉野石膏コレクション (天童市美術館に寄託)	
40	門(名主の家)	大正13年(1924)	紙本彩色・軸	36.0×31.3	東京国立近代美術館	
41	黍ノ図	大正13年(1924)	絹本彩色・軸	151.6×40.2	メナード美術館	前期 (2/21-3/12)
42	山茶花	大正13年(1924)	紙本彩色・額	24.8×21.8	個人蔵	
43	播州赤穂塩屋之景	大正14年(1925)	絹本彩色・額	27.8×41.0	島川美術館	
44	梅花図	大正14年(1925)	絹本彩色・軸	87.4×42.4	個人蔵	
45	鶏	大正14年(1925)	絹本彩色・軸	136.4×42.2	豊田市美術館	
46	茄子図	大正14年(1925)	紙本墨画・軸	34.5×58.0	個人蔵	
47	離山	大正14年(1925)	絹本彩色・額	53.8×122.3	一般財団法人和楽庵	
48	寒林	大正14年(1925)	絹本彩色・軸	27.8×39.1	茨城県近代美術館	
49	八重椿	大正14年(1925)	絹本彩色・額	50.0×52.0	島川美術館	
50	墨竹図	大正14年(1925)頃	紙本墨画・軸	114.0×31.2	東京国立近代美術館	
51	椿花妍彩	大正15年(1926)	紙本彩色・軸	50.9×53.9	個人蔵 (フジカワ画廊協力)	
52	蟻	大正15年(1926)	紙本墨画・軸	26.6×34.5	個人蔵	
53	牡丹	大正15年(1926)	絹本彩色・軸	37.3×49.1	遠山記念館	
54	鬪蟲	大正15年(1926)	紙本彩色・軸	32.1×56.4	公益財団法人 二階堂美術館	
55	鷹	大正15年(1926)	絹本彩色・軸	125.1×41.5	メナード美術館	後期 (3/14-3/26)
56	白兔図	大正15年(1926)	絹本彩色・軸	140.0×57.0	福田美術館	
57	鸚哥図	昭和2年(1927)	絹本彩色・軸	36.5×50.0	個人蔵	
58	寒鳩寒雀	昭和2年(1927)	絹本彩色・軸	57.7×42.3	宮城県美術館	
59	遊魚	昭和2年(1927)	絹本彩色・軸	42.4×70.2	遠山記念館	
60	春丘 つゝじ図	昭和2年(1927)	絹本彩色・額	48.3×83.2	一般財団法人和楽庵	
61	京の家・奈良の家	昭和2年(1927)	紙本彩色・額	各64.4×129.3	東京国立近代美術館	
62	春の山	昭和3年(1928)	紙本彩色・額	41.2×72.8	個人蔵	
63	鼠に胡瓜	昭和3年(1928)	紙本彩色・軸	31.8×48.0	MOA美術館	
64	凍池	昭和4年(1929)	紙本彩色・額	50.4×82.4	福田美術館	
65	鯉魚	昭和4年(1929)	紙本彩色・軸	50.3×104.2	大倉集古館	
66	秋興	昭和4年(1929)	絹本彩色・軸	131.0×42.5	個人蔵	
67	目白(秋の梢)	昭和4年(1929)	絹本彩色・額	129.0×42.0	島川美術館	
68	柿・鳴・実	昭和4年(1929)	絹本彩色・軸	38.5×50.8	滋賀県立美術館	
69	夜梅	昭和5年(1930)	絹本彩色・額	106.0×36.2	東京国立近代美術館	
第3章 古典との融合—単純化と平面性						
70	アルノ河畔の月夜	昭和6年(1931)	紙本彩色・軸	49.0×60.6	個人蔵	

No.	作品名	制作年	技法・材質・形状	寸法(cm)	所蔵	備考
71	マルケンの村娘	昭和6年(1931)	絹本彩色・軸	34.7×42.2	個人蔵	
72	デッドシティー	昭和6年(1931)	紙本彩色・額	29.0×55.5	福田美術館	
73	オルヴェートにて	昭和6年(1931)	絹本彩色・額	52.0×30.3	一般財団法人和楽庵	
74	埃及風俗図巻	昭和6年(1931)	紙本彩色・画卷	43.7×911.0	京都国立近代美術館	
75	女二題 其一	昭和6年(1931)	絹本彩色・額	138.2×114.7	福島県立美術館	
76	女二題 其二	昭和6年(1931)	絹本彩色・額	136.8×115.0	福島県立美術館	
77	芙蓉	昭和6年(1931)	紙本彩色・額	50.4×71.1	島川美術館	
78	唐辛	昭和6年(1931)	絹本彩色・額	42.7×51.5	個人蔵	
79	鴨	昭和6年(1931)	紙本彩色・軸	26.9×35.9	個人蔵	
80	瓶梅図	昭和7年(1932)	紙本彩色・額	89.7×72.7	個人蔵	
81	枇杷るり図	昭和7年(1932)	紙本彩色・軸	47.6×72.5	個人蔵	
82	花ノ傍	昭和7年(1932)	紙本彩色・額	165.0×96.3	株式会社歌舞伎座	
83	露潤	昭和7年(1932)	紙本彩色・軸	135.0×45.0	福田美術館	
84	草花図	昭和7年(1932)	紙本彩色・軸	140.7×44.7	京都国立近代美術館	
85	朝顔	昭和8年(1933)	紙本彩色・軸	43.8×59.7	遠山記念館	
86	桔梗	昭和8年(1933)	絹本彩色・軸	109.4×27.1	メナード美術館	前期 (2/21-3/12)
87	織女(青丘婦女抄のうち)	昭和8年(1933)	絹本彩色・軸	53.8×96.0	個人蔵	
88	芙蓉図	昭和8年(1933)	紙本彩色・軸	42.4×54.0	個人蔵	
89	暁に開く花	昭和9年(1934)	紙本彩色・軸	43.2×61.7	東京国立近代美術館	
90	桃果	昭和9年(1934)	絹本彩色・軸	127.7×42.0	個人蔵	
91	黄蜀葵 清晨	昭和9年(1934)	紙本彩色・軸	61.0×99.8	個人蔵	
92	蝶に戯れる猫	昭和9年(1934)	絹本彩色・軸	48.8×56.8	公益財団法人 二階堂美術館	
93	芙蓉	昭和9年(1934)	紙本彩色・軸	46.5×61.2	メナード美術館	後期 (3/14-3/26)
94	芙蓉	昭和9年(1934)	紙本墨画淡彩・額	46.1×58.3	島川美術館	
95	芙蓉風花	昭和9年(1934)	紙本墨画淡彩・軸	101.0×45.2	個人蔵	
96	桐果	昭和9年(1934)	紙本墨画淡彩・軸	45.5×59.5	個人蔵	
97	鳴鶏	昭和9年(1934)	絹本彩色・軸	38.6×51.5	個人蔵	

【素描】

D-1	洛北修学院村 関連小下絵	大正7年(1918)	紙・鉛筆、水彩、クレヨン・額	41.2×32.6	滋賀県立美術館	
D-2	洛北修学院村 関連写生	大正7年(1918)	紙・鉛筆、水彩、クレヨン・額(5面)	各15.3×19.0	滋賀県立美術館	一部展示替
D-3	比叡山 スケッチ	大正7-8年(1918-19)	紙・鉛筆・額	43.2×67.5	滋賀県立美術館	
D-4	菊 写生帖	大正9年(1920)	紙・鉛筆、水彩・冊子	60.0×35.2	滋賀県立美術館	頁替
D-5	トマト	大正9年(1920)	紙・鉛筆・額(裏面:《小山大月像》)	33.5×41.0	個人蔵	前期 (2/21-3/12)
D-6	小山大月像	大正9年(1920)	紙・鉛筆・額(《トマト》の裏面)	33.5×41.0	個人蔵	後期 (3/14-3/26)
D-7	川上涇 素描 1	大正9年(1920)	紙・鉛筆、色鉛筆・額	27.6×20.0	個人蔵	
D-8	川上涇 素描 2	大正9年(1920)頃	紙・鉛筆・額	26.3×20.0	個人蔵	
D-9	塩原溪流	大正10年(1921)	紙、コンテ・額(6面)	各38.2×30.1	遠山記念館	
D-10	広庭立夏 素描	大正11年(1922)	紙・木炭・額	28.0×38.0	茂原市立美術館・郷土資料館	
D-11	向日葵 写生	大正11年(1922)頃	紙・鉛筆、色コンテ・額	65.5×50.0	個人蔵	
D-12	野火止(写生)	大正12年(1923)	紙・鉛筆・額	34.5×51.0	一般財団法人和楽庵	

No.	作品名	制作年	技法・材質・形状	寸法(cm)	所蔵	備考
D-13	西郊小景 素描	大正12年(1923)	紙・鉛筆・冊子	25.4×17.0	個人蔵	
D-14	水郷潮来 素描	大正13年(1924)	紙・鉛筆・冊子	14.5×22.0	個人蔵	
D-15	写生図巻 (蛾・蝶・蜂・蟬 etc.)	大正14年(1925)	紙本彩色・卷子	30.9×228.1	個人蔵	
D-16	寒牡丹写生図巻	大正15年(1926)	紙本彩色・卷子	31.4×377.4	東京国立近代美術館	
D-17	女二題 其一 素描 1	昭和6年(1931)頃	紙・鉛筆、色鉛筆、彩色	29.4×20.9	個人蔵	
D-18	女二題 其一 素描 2	昭和6年(1931)頃	紙・鉛筆	29.3×41.7	個人蔵	
D-19	女二題 其一 素描 3	昭和6年(1931)頃	紙・色鉛筆、彩色	29.5×20.8	個人蔵	
D-20	婦女群像 素描	昭和9年(1934)頃	紙・色コンテ	22.0×18.9	個人蔵	
D-21	花ノ傍 素描 2	昭和7年(1932)頃	紙・色コンテ	61.4×49.4	個人蔵	
D-22	花ノ傍 小下図	昭和7年(1932)	紙・色コンテ、色鉛筆・額	57.0×36.5	個人蔵	
D-23	桔梗	昭和8年(1933)	紙・彩色・額	36.2×22.8	茨城県近代美術館	
D-24	高句麗壁画 模写	昭和8年(1933)	紙・色鉛筆・額	19.6×7.6	個人蔵	
D-25	朝顔	昭和9年(1934)	紙・彩色・額	33.0×66.0	茨城県近代美術館	
D-26	黄蜀葵	昭和9年(1934)	紙・彩色・額	42.0×30.0	茨城県近代美術館	
D-27	桐の実	昭和9年(1934)	紙・彩色・額	22.7×35.3	茨城県近代美術館	
D-28	蝶に戯れる猫(下図)	昭和9年(1934)	紙本彩色・額	31.5×48.6	公益財団法人 二階堂美術館	

2 所蔵作品展

第1常設展示室では「日本の近代美術と茨城の作家たち」という通年テーマのもと、横山大観、菱田春草、下村観山、木村武山ら「五浦の作家」や、小川芋銭、中村彝といった本県を代表する作家を核に、季節感を鑑みつつ近代日本美術を概観する展示をおこなっている。加えて日本の多くの画家たちに影響を与えた印象派を中心とする西洋美術も順次紹介している。

第2常設展示室では所蔵作品によるテーマ展を開催している。昨年度末から継続した「木村武山 彩色杉戸絵」に続き、テーマ展「生誕130年 木内克」「視覚のふしぎ」「新収蔵作品を中心に」「熊岡美彦とその時代」を開催。2月15日からは、昨年度に引き続き好評を博した「木村武山 彩色杉戸絵」を梅まつりにあわせて開催。

●入場者数 3,516人(所蔵作品展のみの入場者)

●観覧料 一般320(240)円／満70歳以上160(120)円／高大生240(180)円／小中生180(120)円
※()内は20名以上の団体料金

●会期及びテーマ

期 間	第1展示室	期 間	第2展示室
2022(令和4)年 3月15日(火)～ 4月17日(日)	「日本の近代美術と茨城の作家 たち 冬から春へ」	3月9日(水)～ 4月17日(日)	「木村武山 彩色杉戸絵」
4月20日(水)～ 6月19日(日)	「日本の近代美術と茨城の作家 たち 春から夏へ」	4月20日(水)～ 6月19日(日)	「生誕130年 木内 克」
<前期> 6月24日(金)～ 8月7日(日) <後期> 8月9日(火)～ 9月19日(月・祝)	「日本の近代美術と茨城の作家 たち 夏」	6月24日(金)～ 9月19日(月・祝)	「視覚のふしぎ」
10月22日(土)～ 12月18日(日)	「日本の近代美術と茨城の作家 たち 秋から冬へ」	10月22日(土)～ 12月18日(日)	「新収蔵作品を中心に」
<前期> 12月24日(土)～ 2023(令和5)年 2月12日(日) <後期> 2月15日(水)～ 4月9日(日)	「日本の近代美術と茨城の作家 たち 冬から春へ」	12月24日(土)～ 2023(令和5)年 2月12日(日) 2月15日(水)～ 4月9日(日)	「熊岡美彦とその時代」 「木村武山 彩色杉戸絵」

※10月1日(土)～10月16日(日) 茨城県芸術祭美術展覧会

● 出品作品一覧

第1展示室

●日本の近代美術と茨城の作家たち 春から夏へ

2022(令和4)年4月20日(水)～6月19日(日)

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈西洋絵画〉							
1	ギュスターヴ・クールベ	1819-1877	フランシュ=コンテの谷、オルナン付近	1865年頃	油彩・麻布・額装	60×91	
2	カミーユ・ピサロ	1830-1903	農家の娘	1892年	パステル・紙・額装	63×52	
3	エドゥアール・マネ	1832-1883	白菊の囀	1881年頃	油彩・紙・額装	17×59	
〈日本画〉							
4	小川 芋銭	1868-1938	河伯(親子)	昭和6(1931)年頃	紙本・墨画・軸装	40.8×59	
5	小川 芋銭		春日遅々(魚鳥と童子)	昭和9(1934)年	紙本・淡彩・軸装	48.5×68.3	
6	小川 芋銭		早夏人馬之野	昭和12(1937)年頃	紙本・淡彩・軸装	44.2×59	
7	横山 大観	1868-1958	夕立	明治35(1902)年	絹本・彩色・軸装	116×50	
8	下村 観山	1873-1930	大原之露	明治33(1900)年	絹本・彩色・軸装	248×171	
9	木村 武山	1876-1942	立葵	大正9-10(1920-21)年頃	絹本・彩色・軸装	133.6×49.7	秋葉幸子氏寄贈
10	木村 武山		弁財天	大正15(1926)年	絹本・彩色・軸装	181.1×85	
11	鏑木 清方	1878-1972	明鏡	昭和6(1931)年	絹本・彩色・軸装	125.5×36	
12	西山 翠嶂	1879-1958	飛魚	昭和期(1926-58)	絹本・彩色・軸装	66.5×83.4	
13	門井 掬水	1886-1976	念仏講	不詳	絹本・彩色・軸装	214×171	
14	小野 竹喬	1889-1979	武陵桃源	大正7(1918)年頃	絹本・彩色・屏風(六曲一双)	各164×373.5	
15	酒井 三良	1897-1969	桑摘	大正12(1923)年頃	絹本・彩色・軸装	127.6×41.6	
16	小林 巢居人	1897-1978	田園の四季	大正12(1923)年	紙本・淡彩・卷子	春:22×486 夏:22×461	小林登氏寄贈
17	小林 巢居人		水辺の若草	昭和43(1968)年	紙本・彩色・額装	121.2×151.6	小林登氏寄贈
18	間島 秀徳	1960-	KINESIS No. 215	平成16(2004)年	パネル・雲肌麻紙・水・墨・アクリル・顔料・樹脂膠	直径200	寄託
〈素描〉							
19	速水 御舟	1894-1935	燕子花	大正12(1923)年	紙・彩色・額装	31×51	
20	速水 御舟		木蓮	大正15(1926)年	紙・彩色・額装	31×63.5	
21	速水 御舟		桔梗	昭和8(1933)年	紙・彩色・額装	36.2×22.8	
22	速水 御舟		朝顔	昭和9(1934)年	紙・彩色・額装	33×66	

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考	
〈油彩画等〉								
23	辻 永	1884-1974	画房の一日	昭和6(1931)年	油彩・キャンバス・額装	145.5×97.5	辻朗氏寄贈	
24	中村 彝	1887-1924	自画像	明治42(1909)年頃	油彩・キャンバスボード・額装	32×22.5	菊池五郎氏寄贈	
25	中村 彝		信州穂高村風景	大正3(1914)年	パステル・紙・額装	31.8×49.5		
26	中村 彝		裸体	大正5(1916)年	油彩・麻布・額装	99.8×80.5		
27	中村 彝		花	大正12(1923)年	油彩・麻布・額装	58.8×47.7		
28	岡田 謙三	1902-1982	朝顔 No.5	昭和54(1979)年	油彩・麻布・額装	80.5×65.3		
29	堂本 尚郎	1928-2013	Cosmos No.5	昭和53-54(1978-79)年	アクリル・麻布・額装	97×291	寄託	
30	横須賀 幸男	1954-	Beginning II	平成23(2011)年	アクリル・木炭・綿布・パネル装	193.9×390.9	作者寄贈	
〈水彩画〉								
31	小堀 進	1904-1975	高原	昭和31(1956)年	水彩・紙・額装	67.5×101	小堀昭氏寄贈	
32	三橋 兄弟治	1911-1996	窓辺	昭和45(1970)年	水彩・紙・額装	145×112.5	作者寄贈	
〈版画〉								
33	栗田 政裕	1952-	詩画集『玻璃 隕石の降る 夜』より	I 創生	平成28(2016)年	木口木版・雁皮紙(アルミ裏箔)	18.7×7	作者寄贈
34				II 晶華			14.7×9.6	
35				III 牡蠣と玻璃玉			15.7×9.3	
36				IV 六月の雪			12.1×9.9	
37				V 天体の風			16.8×9.5	
〈彫刻〉								
38	保田 龍門	1891-1965	クリスティーヌの首	大正11(1922)年	ブロンズ	34×28.2×29.5		
39	佐藤 忠良	1912-2011	帽子	昭和56(1981)年	ブロンズ	38.5×28×30		
40	舟越 保武	1912-2002	萩原朔太郎	昭和30(1955)年	ブロンズ	30×23×28		

●日本の近代美術と茨城の作家たち 夏

前期 2022(令和4)年6月24日(金)～8月7日(日)

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈西洋絵画〉							
1	カミーユ・ピサロ	1830-1903	グラット=コックの丘からの眺め、ポントワーズ	1878年	油彩・麻布・額装	55×65	㈱常陽銀行寄贈
2	クロード・モネ	1840-1926	ポール=ドモワの洞窟	1886年	油彩・麻布・額装	65×83	
3	ウジェーヌ・カリエール	1849-1906	「習作」または「絵画」	1899年	油彩・麻布・額装	103.5×162.1	志村巖氏寄贈
〈日本画〉							
4	橋本 雅邦	1835-1908	郭子儀	明治期(1868-1908年頃)	絹本・彩色・軸装	119×54	

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
5	小川 芋銭	1868-1938	水草絵巻	大正7(1918)年	紙本・墨画・卷子	29.3×809	
6	小川 芋銭		祭魚	昭和7(1932)年頃	紙本・墨画・軸装	43×52.3	
7	小川 芋銭		水村七夕	昭和10(1935)年頃	紙本・淡彩・軸装	137×33	
8	小川 芋銭		<河童百図>カッパ虫	昭和12(1937)年	紙本・淡彩・軸装・扇面	33.9×64	
9	小川 芋銭		驚殺野狐狸	不詳	紙本・淡彩・軸装	133×31.5	篠目篤氏寄贈
10	横山 大観	1868-1958	朝顔日記	明治33(1900)年頃	絹本・彩色・軸装	123×50	
11	横山 大観		風の夕	大正11(1922)年頃	絹本・彩色・軸装	136×50	
12	下村 観山	1873-1930	納涼図	明治42(1909)年頃	絹本・彩色・軸装	84×50	
13	菱田 春草	1874-1911	普賢菩薩	明治35(1902)年頃	絹本・彩色・軸装	94.5×49.8	
14	木村 武山	1876-1942	小楠公	明治36(1903)年頃	紙本・彩色・軸装	140.3×64.8	
15	小林 古径	1883-1957	壺	昭和25(1950)年	絹本・彩色・額装	121.2×84.9	
16	前田 青邨	1885-1977	江島詣	昭和10-12(1935-37)年頃	絹本・彩色・軸装	139×51.3	
17	堅山 南風	1887-1980	熱国の夕べ	大正6(1917)年	絹本・彩色・屏風(八曲一隻)	168×482	
18	小野 竹喬	1889-1979	海晴	昭和4(1929)年頃	紙本・彩色・屏風(二曲一隻)	180×177	
19	小林 巢居人	1897-1978	水辺夏	昭和35(1960)年	絹本・彩色・額装	130×114.5	小林登氏寄贈
20	浦田 正夫	1910-1997	緑陰	平成8(1996)年	紙本・彩色・額装	174×195	作者寄贈
21	齋藤 彰男	1935-	悠	平成17(2005)年	紙本・彩色・額装	212×166	作者寄贈
〈油彩画〉							
22	齋藤 与里	1885-1959	夏の小川	昭和18(1943)年	油彩・麻布・額装	99.5×80	
23	中村 彝	1887-1924	大島風景	大正4(1915)年	油彩・麻布・額装	22.5×32	
24	中村 彝		静物	大正8(1919)年	油彩・板・額装	31.8×39.4	
25	中村 彝		男の顔	大正9(1920)年	油彩・麻布・額装	45.5×38	
26	中村 彝		カルピスの包み紙のある静物	大正12(1923)年	油彩・麻布・額装	60.7×50.2	升本喜三郎氏寄贈
27	岸田 劉生	1891-1929	窓外夏景	大正10(1921)年	油彩・麻布・額装	38×45.5	
28	川口 軌外	1892-1966	夏の浜	昭和30(1955)年	油彩・麻布・額装	115.1×89.9	
29	鈴木 良三	1898-1996	赤い服の娘	昭和5(1930)年頃	油彩・麻布・額装	90×64.5	大塚子之吉氏寄贈
30	埴 賢三	1916-1986	ゴンドラに見える街	昭和44(1969)年	油彩・麻布・額装	146×114	埴義雄氏寄贈
31	木村 忠太	1917-1987	南仏	昭和58(1983)年	油彩・麻布・額装	130×162	木村幸子氏寄贈
〈水彩画〉							
32	中西 利雄	1900-1948	船と教会	昭和5(1930)年頃	水彩・紙・額装	54.7×69.7	中西利一郎氏寄贈
33	中西 利雄		裸婦	昭和14(1939)年	水彩・紙・額装	63.5×50	中西利一郎氏寄贈
34	小堀 進	1904-1975	海	昭和12(1937)年	水彩・紙・額装	68×94.3	小堀昭氏寄贈
35	小堀 進		山湖	昭和37(1962)年	水彩・紙・額装	88×126	寄託

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈素描〉							
36	中西 利雄	1900-1948	背を向ける裸婦	昭和12-17 (1937-42)年頃	鉛筆・紙	37.5×27.5	中西利一郎氏寄贈
37	中西 利雄		坐る裸婦	昭和12-17 (1937-42)年頃	鉛筆・紙	37.5×27.5	中西利一郎氏寄贈
38	中西 利雄		ほおづえをつく裸婦	昭和12-17 (1937-42)年頃	鉛筆・紙	37.5×27.5	中西利一郎氏寄贈
39	中西 利雄		横たわる女	昭和12-17 (1937-42)年頃	鉛筆・紙	37×28.5	中西利一郎氏寄贈
40	中西 利雄		帽子をかぶる女	昭和12-17 (1937-42)年頃	鉛筆・紙	37×28.5	中西利一郎氏寄贈
41	中西 利雄		後ろを向く女	昭和12-17 (1937-42)年頃	鉛筆・紙	37×28.5	中西利一郎氏寄贈
42	中西 利雄		花と女	昭和15(1940)年頃	鉛筆・紙	37×28.5	中西利一郎氏寄贈
〈工芸〉						寸法(縦×横×奥行)cm	
43	岩田 藤七	1893-1980	黄橙大鉢	昭和39(1964)年	ガラス	13.5×26×26	岩田マリ氏寄贈
44	岩田 久利	1925-1994	流影文茶碗	昭和51(1976)年	ガラス	7×17×17	岩田マリ氏寄贈

●日本の近代美術と茨城の作家たち 夏

後期 2022(令和4)年8月9日(火)～9月19日(月・祝)

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈西洋絵画〉							
1	カミーユ・ピサロ	1830-1903	グラット=コックの丘からの眺め、ポントワーズ	1878年	油彩・麻布・額装	55×65	(株)常陽銀行寄贈
2	クロード・モネ	1840-1926	ポール=ドモワの洞窟	1886年	油彩・麻布・額装	65×83	
3	ウジェーヌ・カリエール	1849-1906	「習作」または「絵画」	1899年	油彩・麻布・額装	103.5×162.1	志村巖氏寄贈
〈日本画〉							
4	橋本 雅邦	1835-1908	維摩居士	明治18(1885)年頃	紙本・彩色・軸装	131×60	
5	小川 芋銭	1868-1938	水草絵巻	大正7(1918)年	紙本・墨画・卷子	29.3×809	
6	小川 芋銭		狐隊行	昭和5(1930)年	紙本・淡彩・軸装	45.3×62.5	
7	小川 芋銭		魚雨	昭和7(1932)年頃	紙本・淡彩・軸装	44×56	
8	小川 芋銭		水村童子	昭和8(1933)年頃	絹本・淡彩・軸装	132×41.7	
9	小川 芋銭		河童	昭和11(1936)年	紙本・墨画・軸装	36×29	
10	横山 大観	1868-1958	布袋図	明治41(1908)年頃	絹本・彩色・軸装	112.4×49.4	菊池五郎氏遺贈
11	横山 大観		月満山	昭和12(1937)年	紙本・墨画・軸装	65.4×99.3	
12	下村 観山	1873-1930	竹林七賢図	大正4(1915)年頃	絹本・彩色・屏風(六曲一双)	各169×374	
13	菱田 春草	1874-1911	林和靖	明治34-35 (1901-02)年頃	絹本・彩色・軸装	50.3×40.5	寄託
14	五島 耕畝	1882-1958	当年の覇者	昭和27(1952)年	絹本・彩色・額装	83×86	作者寄贈
15	安田 靱彦	1884-1978	鴨川夜情	昭和7(1932)年	紙本・墨画・彩色・額装	87.5×119.7	

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
16	小茂田 青樹	1891-1933	鮎	大正12(1923)年	絹本・彩色・軸装	25×32.3	
17	浦田 正夫	1910-1997	悠	平成3(1991)年	紙本・彩色・額装	167.7×197	作者寄贈
18	川崎 麻央	1987-	白兔予祝	令和2(2020)年	紙本・彩色・額装	215.5×170.5	作者寄贈
〈油彩画〉							
19	斎藤 与里	1885-1959	夏の小川	昭和18(1943)年	油彩・麻布・額装	99.5×80	
20	中村 彝	1887-1924	大島風景	大正4(1915)年	油彩・麻布・額装	22.5×32	
21	中村 彝		静物	大正8(1919)年	油彩・板・額装	31.8×39.4	
22	中村 彝		男の顔	大正9(1920)年	油彩・麻布・額装	45.5×38	
23	中村 彝		カルピスの包み紙のある静物	大正12(1923)年	油彩・麻布・額装	60.7×50.2	升本喜三郎氏寄贈
24	岸田 劉生	1891-1929	窓外夏景	大正10(1921)年	油彩・麻布・額装	38×45.5	
25	川口 軌外	1892-1966	夏の浜	昭和30(1955)年	油彩・麻布・額装	115.1×89.9	
26	鈴木 良三	1898-1996	赤い服の娘	昭和5(1930)年頃	油彩・麻布・額装	90×64.5	大塚子之吉氏寄贈
27	埴 賢三	1916-1986	ゴンドラの見える街	昭和44(1969)年	油彩・麻布・額装	146×114	埴義雄氏寄贈
28	木村 忠太	1917-1987	南仏	昭和58(1983)年	油彩・麻布・額装	130×162	木村幸子氏寄贈
〈水彩画〉							
29	中西 利雄	1900-1948	船と教会	昭和5(1930)年頃	水彩・紙・額装	54.7×69.7	中西利一郎氏寄贈
30	中西 利雄		裸婦	昭和14(1939)年	水彩・紙・額装	63.5×50	中西利一郎氏寄贈
31	小堀 進	1904-1975	水辺	昭和23(1948)年	水彩・紙・額装	68×94.5	小堀昭氏寄贈
32	小堀 進		沖縄の海	昭和42(1967)年	水彩・紙・額装	87×123	
〈素描〉							
33	中西 利雄	1900-1948	背を向ける裸婦	昭和12-17(1937-42)年頃	鉛筆・紙	37.5×27.5	中西利一郎氏寄贈
34	中西 利雄		坐る裸婦	昭和12-17(1937-42)年頃	鉛筆・紙	37.5×27.5	中西利一郎氏寄贈
35	中西 利雄		ほおづえをつく裸婦	昭和12-17(1937-42)年頃	鉛筆・紙	37.5×27.5	中西利一郎氏寄贈
36	中西 利雄		横たわる女	昭和12-17(1937-42)年頃	鉛筆・紙	37×28.5	中西利一郎氏寄贈
37	中西 利雄		帽子をかぶる女	昭和12-17(1937-42)年頃	鉛筆・紙	37×28.5	中西利一郎氏寄贈
38	中西 利雄		後ろを向く女	昭和12-17(1937-42)年頃	鉛筆・紙	37×28.5	中西利一郎氏寄贈
39	中西 利雄		花と女	昭和15(1940)年頃	鉛筆・紙	37×28.5	中西利一郎氏寄贈
〈工芸〉							
40	岩田 藤七	1893-1980	黄橙大鉢	昭和39(1964)年	ガラス	13.5×26×26	岩田マリ氏寄贈
41	岩田 久利	1925-1994	流影文茶碗	昭和51(1976)年	ガラス	7×17×17	岩田マリ氏寄贈

●日本の近代美術と茨城の作家たち 秋から冬へ

2022(令和4)年10月22日(土)～12月18日(日)

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈西洋絵画〉							
1	アルフレッド・シスレー	1839-1899	葦の川辺—夕日	1890年	油彩・麻布・額装	54×73	
2	クロード・モネ	1840-1926	ポール=ドモワの洞窟	1886年	油彩・麻布・額装	65×83	
3	ウジェーヌ・カリエール	1849-1906	「習作」または「絵画」	1899年	油彩・麻布・額装	103.5×162.1	志村巖氏寄贈
〈日本画〉							
4	小川 芋銭	1868-1938	五柳先生	大正8(1919)年	絹本・彩色・軸装	127.5×41	寄託
5	小川 芋銭		海島秋来	昭和7(1932)年	紙本・淡彩・軸装	112×95.6	
6	小川 芋銭		〈河童百図〉因指月	昭和12(1937)年	紙本・墨画・軸装	30×33.9	
7	小川 芋銭		春の風/浮草/雲や秋/時雨山	昭和12(1937)年頃	紙本・淡彩・軸装・四幅対	21.4×31/ 21.4×30/ 20×30/21.4×31	
8	横山 大観	1868-1958	隠棲	明治35(1902)年	絹本・彩色・軸装	120×49	
9	下村 観山	1873-1930	高士観瀑	大正8(1919)年	絹本・彩色・軸装・対幅	各142.2×55.3	
10	菱田 春草	1874-1911	砧	明治38(1905)年頃	絹本・彩色・軸装	49.4×83.5	
11	木村 武山	1876-1942	イソップ物語	大正元-2(1912-13)年頃	絹本・金地・彩色・屏風(二曲一双)	各169×182	
12	木村 武山		日月秋冬	大正期(1912-1926)	絹本・彩色・軸装・対幅	各129×40.1	檜座一臣氏寄贈
13	小林 巢居人	1897-1978	群雀	大正中期-昭和初期(1920-30)頃	絹本・彩色・軸装	128×40.9	川合千尋氏寄贈
14	小林 巢居人		明るい夜	昭和38(1963)年	紙本・彩色・額装	116.7×90.8	小林登氏寄贈
15	森田 曠平	1916-1994	飛火野	平成3(1991)年	紙本・彩色・額装	91×121.3	寄託
16	那波多目 功一	1933-	月輪	平成2(1990)年	紙本・彩色・額装	225×180	作者寄贈
17	齋藤 彰男	1935-	高原	昭和59(1984)年	紙本・彩色・額装	173×215	作者寄贈
〈油彩画〉							
18	中村 彝	1887-1924	静物	大正5(1916)年	油彩・麻布・額装	42×52	
19	中村 彝		雉子の静物	大正8(1919)年	油彩・麻布・額装	57.5×49.5	
20	中村 彝		目白の冬	大正9(1920)年	油彩・麻布・額装	45.5×60.6	
21	中村 彝		花	大正12(1923)年	油彩・麻布・額装	58.8×47.7	
22	安藤 信哉	1897-1983	室内	昭和32(1957)年	油彩・麻布・額装	99×99	安藤いそ氏寄贈
23	稲田 三郎	1902-1970	白い柳	昭和31(1956)年	油彩・麻布・額装	129×96	
24	森 芳雄		ある構成	昭和55(1980)年	油彩・麻布・額装	194×130	
25	麻生 三郎	1913-2000	少女像	昭和35(1960)年	油彩・麻布・額装	130.3×162	作者寄贈
26	石井 武夫	1940-2023	DUMMY	昭和51(1976)年	油彩・麻布・額装	227.3×181.8	作者寄贈
〈素描〉							
27	中村 彝		目白の冬	大正8-9(1919-20)年頃	赤チョーク・紙・額装	47.5×62.7	菊池五郎氏寄贈
28	森 芳雄	1908-1997	スケッチブック1	昭和54-55(1979-80)年	コンテ・紙・スケッチブック1冊(17図)	41.5×32.1	門田正子氏寄贈

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
29	森 芳雄		スケッチブック 2	昭和54-55 (1979-80)年	コンテ・紙・スケッチブック 1冊 (22図)	45×37.5	門田正子氏寄贈
30	森田 曠平	1916-1994	スケッチブック (八丈島の女性)	昭和33(1958)年	ペン・色鉛筆・鉛筆・紙(25図・27枚)	43×32	森田貞子氏寄贈
31	森田曠平		スケッチブック (大原女)	昭和36(1961)年	ペン・色鉛筆・鉛筆・紙(21図・23枚)	42×34	森田貞子氏寄贈
32	森田曠平		スケッチブック (舞妓)	昭和42(1967)年	ペン・色鉛筆・鉛筆・紙(16図・15枚)	27×23	森田貞子氏寄贈
33	森田曠平		スケッチブック (大原女)	昭和46-47 (1971-72)年	ペン・色鉛筆・鉛筆・紙(18図・18枚)	34×25	森田貞子氏寄贈
〈水彩画〉							
34	中西 利雄	1900-1948	アマルフィにて	昭和 4 (1929)年	水彩・紙・額装	34×45	中西利一郎氏寄贈
35	中西 利雄		雪の風景	昭和 4 (1929)年	水彩・紙・額装	38×51	中西利一郎氏寄贈
36	中西 利雄		風景(イタリア)	昭和 6 (1931)年	水彩・紙・額装	38×51	中西利一郎氏寄贈
37	中西 利雄		港の朝	昭和 6 (1931)年	水彩・紙・額装	57×76	
〈版画〉							
38	藤田 嗣治	1886-1968	〈小さな職業人たち〉 より 自画像 占い師 焼き栗売り 印刷屋 煙突掃除屋 ポスター貼り トイレ番 掃除人	昭和35(1960)年	木版・紙	27×22/ 19×19	

●日本の近代美術と茨城の作家たち 冬から春へ

前期 2022(令和4)年12月24日(土)～2023(令和5年)2月12日(日)

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈西洋絵画〉							
1	ナルシス=ヴィル ジル・ディアズ・ ド・ラ・ペーニャ	1807-1876	池の畔のオークの大 樹	1860年代頃	油彩・麻布・額装	71.3×90.3	岡野忠男氏寄贈
2	クロード・モネ	1840-1926	ポール=ドモワの洞 窟	1886年	油彩・麻布・額装	65×83	
3	オーギュスト・ ルノワール	1841-1919	マドモワゼル・フラ ンソワ	1917年	油彩・麻布・額装	52×42	
〈日本画〉							
4	松本 楓湖	1840-1923	海上朝陽、松竹梅	大正 4 (1915)年	絹本・彩色・軸装 (三幅対)	各116.7×35	大澤弥太郎氏寄贈
5	小川 芋銭	1868-1938	丁卯清平	大正15(1926)年	絹本・彩色・軸装	128×42	
6	小川 芋銭		山色新	昭和 3 (1928)年	絹本・墨画、金泥・ 軸装	129×42.3	篠目篤氏寄贈
7	小川 芋銭		祭魚	昭和 7 (1932)年 頃	紙本・墨画・軸装	75.5×40.5	
8	小川 芋銭		湖上迷樹	昭和12(1937)年	紙本・淡彩・軸装	85×120	
9	小川 芋銭		色紙帖	昭和12-13 (1937-38)年頃	紙本・淡彩・色紙 (12点)	各26.1×24	

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
10	横山 大観	1868-1958	鹿島神宮	昭和3(1928)年	絹本・淡彩・軸装	149×57	
11	横山 大観		筑波山	昭和3(1928)年	絹本・淡彩・軸装	149×57	
12	下村 観山	1873-1930	老松	大正5(1916)年頃	紙本・彩色・六曲一雙屏風	各168×370.2	
13	今村 紫紅	1880-1916	林中達磨	大正初期(c.1912-16)	紙本・淡彩・軸装	57.3×41.5	
14	小杉 放菴	1881-1964	老子	昭和30年代(c.1955-64)	紙本・墨画、淡彩・軸装	45.6×51.3	
15	川崎 小虎	1886-1977	四季草花鳥獸絵巻(春秋)	昭和19(1944)年頃	紙本・彩色・卷子	29×744	川崎春彦氏寄贈
16	小茂田 青樹	1891-1933	山茶花	昭和6(1931)年頃	紙本・彩色・軸装	112.2×31.7	
17	酒井 三良	1897-1969	雪	昭和38(1963)年	紙本・淡彩・額装	74×105	
18	郷倉 和子	1914-2016	爽春の朝	平成17(2005)年	紙本・彩色・四曲一隻屏風	150×216	作者寄贈
19	小林 恒岳	1932-2017	越寒	昭和58(1983)年	紙本・彩色・額装	162.1×130.3	作者寄贈
20	那波多目 功一	1933-	紅白梅図	平成22(2010)年	紙本・彩色、金箔・四曲一隻屏風	171.4×278.5	寺田小太郎氏寄贈
〈油彩画〉							
21	久米 桂一郎	1866-1934	雪の庭	明治31(1898)年	油彩・板・額装	23.5×32.5	
22	金山 平三	1883-1964	氷滑り	大正11(1922)年頃	油彩・板・額装	24×33	
23	中村 彝	1887-1924	裸体	大正5(1916)年	油彩・麻布・額装	99.8×80.5	
24	中村 彝		伊原元治氏像	大正9(1920)年	油彩・キャンバスボード・額装	32.7×23.5	野中露子氏寄贈
25	中村 彝		花	大正12(1923)年	油彩・麻布・額装	58.8×47.7	
26	中村 彝		カルピスの包み紙のある静物	大正12(1923)年	油彩・麻布・額装	60.7×50.2	升本喜三郎氏寄贈
27	小出 楯重	1887-1931	毛糸の束	大正15(1926)年	油彩・麻布・額装	53×72.8	
28	須田 国太郎	1891-1961	椿	昭和15(1940)年頃	油彩・麻布・額装	50×61	
29	岸田 劉生	1891-1929	籠中脂香	大正12(1923)年	油彩・麻布・額装	32.1×33.5	
30	海老原 喜之助	1904-1970	雪中行軍	昭和5(1930)年	油彩・麻布・額装	90.5×72.2	
31	山口 薫	1907-1968	雪原	昭和33(1958)年	油彩・麻布・額装	53×65	
32	脇田 和	1908-2005	鳩舎	昭和42(1967)年	油彩・麻布・額装	146×112	
33	木村 忠太	1917-1987	小溪(あるいは谷間)	昭和61(1986)年	油彩・麻布・額装	130×162	木村幸子氏寄贈
34	堂本 尚郎	1928-2013	1959-5	昭和34(1959)年	油彩・麻布・額装	200×271	

●日本の近代美術と茨城の作家たち 冬から春へ

後期 2023(令和5)年2月15日(水)～4月9日(日)

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈西洋絵画〉							
1	ナルシス=ヴィルジル・ディアズ・ド・ラ・ペーニャ	1807-1876	池の畔のオークの大樹	1860年代頃	油彩・麻布・額装	71.3×90.3	岡野忠男氏寄贈
2	アルフレッド・シスレー	1839-1899	葦の川辺一夕日	1890年	油彩・麻布・額装	54×73	
3	オーギュスト・ルノー	1841-1919	マドモワゼル・フランソワ	1917年	油彩・麻布・額装	52×42	

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈日本画〉							
4	奥原 晴湖	1837-1913	半江春	明治30(1897)年	紙本・彩色・軸装	135.4×67.8	
5	松本 楓湖	1840-1923	雪中武者	制作年不詳	絹本・彩色・軸装	125.6×54	宮崎慶一郎氏寄贈
6	小川 芋銭	1868-1938	雪女	大正末期 (c. 1921-26)	絹本・淡彩・軸装	127×42	
7	小川 芋銭		草虫帖	大正14(1925)年	紙本・彩色・画帖	各16.6×12	寄託
8	小川 芋銭		園林三月	昭和10(1935)年	紙本・淡彩・軸装	45.2×53.5	
9	小川 芋銭		虎溪三笑	昭和12(1937)年	紙本・淡彩・軸装	148×45.3	
10	小川 芋銭		筑波春雲	昭和12(1937)年	紙本・淡彩・軸装	46.5×60.7	
11	横山 大観	1868-1958	朝霧	昭和9(1934)年	紙本・淡彩・墨画・ 屏風(六曲一双)	各173×368	
12	菱田 春草	1874-1911	富士	明治42(1909)年頃	絹本・彩色・軸装	40.9×65.2	関澤賢氏寄贈
13	木村 武山	1876-1942	貴紳観桜図	明治33-34 (1900-01)年頃	絹本・彩色・軸装	119.8×49.5	
14	近藤 浩一路	1884-1962	房州天津	大正7(1918)年	紙本・墨画・卷子	16.5×539	
15	小松 均	1902-1989	牡丹	昭和21(1946)年	紙本・彩色・額装	282.5×214.5	
16	片岡 球子	1905-2008	春の富士(梅)	昭和63(1988)年	紙本・彩色・屏風 (二曲一隻)	182×182	
17	森田 曠平	1916-1994	女神春秋 花鎮め	昭和57(1982)年	紙本・彩色・屏風 (四曲一隻)	173.7×364	寄託
18	森田 曠平		女神春秋 龍田姫	昭和58(1983)年	紙本・彩色・屏風 (四曲一隻)	173.8×364.9	寄託
〈油彩画〉							
19	久米 桂一郎	1866-1934	雪の庭	明治31(1898)年	油彩・板・額装	23.5×32.5	
20	金山 平三	1883-1964	氷滑り	大正11(1922)年頃	油彩・板・額装	24×33	
21	中村 彝	1887-1924	裸体	大正5(1916)年	油彩・麻布・額装	99.8×80.5	
22	中村 彝		伊原元治氏像	大正9(1920)年	油彩・キャンバス ボード・額装	32.7×23.5	野中露子氏寄贈
23	中村 彝		花	大正12(1923)年	油彩・麻布・額装	58.8×47.7	
24	中村 彝		カルピスの包み紙のある静物	大正12(1923)年	油彩・麻布・額装	60.7×50.2	升本喜三郎氏寄贈
25	小出 檜重	1887-1931	毛糸の束	大正15(1926)年	油彩・麻布・額装	53×72.8	
26	須田 国太郎	1891-1961	椿	昭和15(1940)年頃	油彩・麻布・額装	50×61	
27	岸田 劉生	1891-1929	籠中脂香	大正12(1923)年	油彩・麻布・額装	32.1×33.5	
28	海老原 喜之助	1904-1970	雪中行軍	昭和5(1930)年	油彩・麻布・額装	90.5×72.2	
29	山口 薫	1907-1968	雪原	昭和33(1958)年	油彩・麻布・額装	53×65	
30	脇田 和	1908-2005	鳩舎	昭和42(1967)年	油彩・麻布・額装	146×112	
31	木村 忠太	1917-1987	小溪(あるいは谷間)	昭和61(1986)年	油彩・麻布・額装	130×162	木村幸子氏寄贈
32	堂本 尚郎	1928-2013	1959-5	昭和34(1959)年	油彩・麻布・額装	200×271	

第2展示室

●生誕130年 木内 克 2022(令和4)年4月20日(水)～6月19日(日)

水戸市出身の彫刻家・木内克(1892-1977)はテラコッタやブロンズによる大らかな作風の女性像で知られている。2022(令和4)年で生誕130年を迎えたのを機に、木内の仕事を振り返った。

No.	作品名	制作年	材質・形状	寸法 (高さ×幅×奥行)cm または(縦×横)cm	備考
木内克(1892-1977) (彫刻)					
1	女の顔	昭和4(1929)年	テラコッタ	35.5×23×36	
2	裸婦	昭和10(1935)年	ブロンズ	38×19.7×16.5	大塚寅蔵氏寄贈
3	足をあげる女	昭和24(1949)年	ブロンズ	65×54×32	田中正氏寄贈
4	手をつく女	昭和25(1950)年	ブロンズ	44.5×24×55.5	
5	裸婦	昭和25(1950)年	ブロンズ	34×53×54.5	
6	裸婦	昭和25(1950)年頃	ブロンズ	35×50×43	
7	坐裸婦	昭和27(1952)年	テラコッタ	36.5×15.8×17.7	田中正氏寄贈
8	太陽とアマゾーン	昭和27(1952)年	ブロンズ・レリーフ	26.5×41	田中正氏寄贈
9	女	昭和31(1956)年	テラコッタ	85.5×34.5×46	
10	坐裸婦	昭和31(1956)年	ブロンズ	39×34×26	田中正氏寄贈
11	女	昭和32(1957)年	ブロンズ	110×87.5×46.5	
12	裸婦像	昭和33(1958)年	テラコッタ	20×14×15	
13	裸婦	昭和33(1958)年	テラコッタ	65×50×55	大塚子之吉氏寄贈
14	裸婦像	昭和34(1959)年	テラコッタ	19×17.6×11.2	
15	坐裸婦	昭和34(1959)年	ブロンズ	107×72.5×71	中山恒明氏寄贈
16	裸婦像	昭和35(1960)年	テラコッタ	19.5×12×13.5	
17	裸婦	昭和35(1960)年	テラコッタ	37×19×30	今橋亮氏寄贈
18	裸婦像	昭和36(1961)年	テラコッタ	7.6×28×6	
19	裸婦立像	昭和38(1963)年	ブロンズ	180.7×54×58.5	中山恒明氏寄贈
20	猫	昭和39(1964)年	テラコッタ・レリーフ	45×47	土屋喜美子氏寄贈
21	椿姫	昭和40(1965)年	ブロンズ	124×55×68	寄託
22	自刻像(生活)	昭和43(1968)年	テラコッタ	78×29×32	
23	婦人誕生	昭和45(1970)年	ブロンズ	192×49×58	
24	裸婦	昭和46(1971)年	ブロンズ(ローマ蠟型)	21.1×8.8×8.2	田中正氏寄贈
25	裸婦	昭和46(1971)年	ブロンズ(ローマ蠟型)	16.5×4×12.5	田中正氏寄贈
26	ねこ	昭和48(1973)年	テラコッタ	5×18.5×47	土屋喜美子氏寄贈
27	裸婦	昭和49(1974)年	テラコッタ	24.2×21×7.5	田中正氏寄贈
28	裸婦	昭和51(1976)年	テラコッタ	21.7×9.9×23.5	田中正氏寄贈
(素描)				(縦×横)cm	
29	背面裸婦	昭和34(1959)年	鉛筆・淡彩・紙	33.5×16	田中正氏寄贈
30	ひじをつく裸婦	昭和41(1966)年	コンテ・紙	190×150	
31	坐る裸婦B	昭和41(1966)年	パステル・紙	189×159	
32	ポーズする裸婦(A)	昭和45(1970)年	コンテ・紙	54.6×38.2	作者寄贈

●視覚のふしぎ 2022(令和4)年6月24日(金)～9月19日(月・祝)

だまし絵のような効果をもたせた絵画、動きを感じさせる作品、見る角度によってイメージが変化する立体など、色彩や形態、表現技法の工夫によって、見る者の視覚や想像力を刺激する作品を紹介。

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法 (高さ×幅×奥行)cm または(縦×横)cm	備考
-----	-----	-----	-----	-----	-------	---------------------------------	----

〈「ふしぎ」を見つけよう①〉

1	秀島 由己男 (詩: 高橋 睦郎)	1934-2018	詩画集『われらにさきかけてきたりしもの』 I	平成9(1997)年	フォトグラヴェール・エッチング	25.3×15.6	照沼毅陽氏寄贈
2			詩画集『われらにさきかけてきたりしもの』 II		フォトグラヴェール・エッチング	17.6×23.2	
3			詩画集『われらにさきかけてきたりしもの』 III		フォトグラヴェール・エッチング	25.7×16.9	
4			詩画集『われらにさきかけてきたりしもの』 IV		フォトグラヴェール・エッチング	17.7×26.5	
5			詩画集『われらにさきかけてきたりしもの』 V		フォトグラヴェール・エッチング・アクアチント	16×23.9	
6			詩画集『われらにさきかけてきたりしもの』 VI		フォトグラヴェール・エッチング・アクアチント	16.9×26.2	

〈「ふしぎ」を見つけよう②〉

7	一原 有徳	1910-2010	HOW 1	昭和52(1977)年	アルミニウム版腐蝕・紙	43.8×31.6	照沼毅陽氏寄贈
8	一原 有徳		K I H(B)	昭和55(1980)年	アルミニウム版腐蝕・紙	74×49.5	照沼毅陽氏寄贈
9	堀内 正和	1911-2001	うらおもてのない帯 (メビウスの帯)	昭和52(1977)年	ステンレススチール	175×115×60	堀内淳子氏寄贈
10	堀内 正和		27番目の立方体 D	平成5(1993)年	ステンレススチール	202×94×64	堀内冬彦氏寄贈
11	寺門 晃	1935-	青空の遠方へ	昭和45(1970)年	油彩・麻布・額装	163×130.5	作者寄贈
12	長沢 秀之	1947-	皮膜 5	平成20(2008)年	油彩・麻布	194×194	作者寄贈
13	一圓 達夫	1948-	WORK-67	昭和54(1979)年	木版・紙	57×78.5	照沼毅陽氏寄贈

〈「色」「かたち」を楽しむ〉

14	山口 長男	1902-1983	囲繞	昭和31(1956)年	油彩・板・額装	184×184	
15	榎戸 庄衛	1908-1994	てのかみ	昭和41(1966)年	油彩・麻布・額装	186×186	作者寄贈
16	菅井 汲	1919-1996	愛人 A	昭和63(1988)年	カラーリトグラフ・紙	各81×60	
17			愛人 B				
18			愛人 C				
19			愛人 D				
20			愛人 E				
21	巖嘸	1931-	“Rainbow Passes Slowly” From the Dictionary 3	昭和46(1971)年	シルクスクリーン・紙	54.5×73.5	
22			“Rainbow Passes Slowly” rainbow night 4			54.5×73.5	
23			“Rainbow Passes Slowly” rainbow night 8			54.5×73.5	

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法 (高さ×幅×奥行)cm または(縦×横)cm	備考
24	巖嘸	1931-	“Rainbow Passes Slowly” jan ken pon - peace sign 1	昭和46(1971)年	シルクスクリーン・紙	73.5×54.5	
25			“Rainbow Passes Slowly” jan ken pon - peace sign 2			73.5×54.5	
26			“Rainbow Passes Slowly” jan ken pon - peace sign 3			73.5×54.5	

〈「変化」を楽しむ〉

27	堀内 正和	1911-2001	四角と丸の組み合わせ A	昭和31(1956)年	鉄	83×52×38	堀内冬彦氏寄贈
28	建畠 寛造	1919-2006	LANTERN 3	平成7(1995)年	合版・木・鉛	213×60×60	
29	山口 勝弘	1928-2018	ヴィトリース	昭和30(1955)年	ガラス・油彩・紙等	55.6×64.6×10	
30	山口 勝弘		ヴィトリース 魚	昭和30(1955)年	ガラス・油彩・紙等	26×37×10	
31	湯原 和夫	1930-	作品No.1-77	昭和52(1977)年	鏡面ステンレス、ガラス	40.2×27×19.5	作者寄贈
32	三田村 峻右	1936-	火のないところに水はない	昭和43(1968)年 [平成12(2000)年再制作]	ガラス(裏面着色鏡による積層構成)・塗料	30×30×30	作者寄贈
33	三田村 峻右		紙吹雪	平成元(1989)年	単露光レインボーホログラム、反射再生	30×40	作者寄贈

〈「リアル」を見つめる〉

34	上田 薫	1928-	玉子にスプーン B	昭和62(1987)年	アクリル、油彩・麻布	181×227	
35	上田 薫		壊れたビン C	昭和58(1983)年	リトグラフ・紙	60×48	名古屋画廊寄贈
36	上田 薫		壊れたビン D	昭和58(1983)年	リトグラフ・紙	60×48	名古屋画廊寄贈
37	上田 薫		オレンジにナイフ	昭和62(1987)年	リトグラフ・紙	74×54.5	名古屋画廊寄贈
38	上田 薫		ジェリーにナイフ C	平成元(1989)年	リトグラフ・紙	54×74	名古屋画廊寄贈
39	上田 薫		流れ K	平成7(1995)年	リトグラフ・紙	53×74	名古屋画廊寄贈

●新収蔵作品を中心に 2022(令和4)年10月22日(土)~12月18日(日)

令和3年度の計35点の新収蔵作品(購入2点、寄贈31点、管理換2点)と、8点の新寄託作品より、1980年代から2020年代に制作された日本画、油彩画、水彩画作品を紹介。

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈日本画〉							
1	小野 具定	1914-2000	山と霧	昭和59(1984)年	紙本・彩色・額装	190×270	寄託
2	斉藤 博康	1941-	歴 厚沢部浜	平成24(2012)年	紙本・彩色・額装	170×200.8	作者寄贈
3	菊地 武彦	1960-	線の形象2021-6 (drawing)	令和3(2021)年	紙・黒鉛・グラフィイト・岩絵具・その他	195×158.5	寄託
4	菊地 武彦		線の形象2021-11 (drawing)	令和3(2021)年	紙・黒鉛・グラフィイト・岩絵具・その他	195×147.5	寄託

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
5	園家 誠二	1960-	うつろい -1	平成20(2008)年	雲肌麻紙、岩絵具、アクリルガッシュ、墨	47×650	寄託
6	木下 千春	1972-	渦巻く	平成31(2019)年	紙本・彩色・額装	180×220	作者寄贈
7	田中 武	1982-	大氷瀑布図	平成27(2015)年	水干絵具・アクリル・墨・麻紙・軸装	397.5×198	松本真智子氏寄贈
〈油彩画・水彩画〉							
8	大沢 昌助	1903-1997	丸と方形	昭和55-平成元年頃(1980's)	アクリル・紙・額装	66×53	青山ムツコ氏寄贈
9	大沢 昌助		空中に足をあげる人	昭和57(1982)年	アクリル・麻布・額装	128.5×96	青山ムツコ氏寄贈
10	大沢 昌助		ソフトライン	平成元(1989)年	紙・額装	66.5×54	青山ムツコ氏寄贈
11	大沢 昌助		白い線	平成3(1991)年	水彩・オイルパステル・紙・額装	45×38	青山ムツコ氏寄贈
12	大沢 昌助		市松シリーズF	平成6(1994)年	アクリル・麻布・額装	116.7×90.9	青山ムツコ氏寄贈
13	中西 夏之	1935-2016	擦れ違い/S字型還元	平成23(2011)年	油彩・麻布・パネル	194×147	

●熊岡美彦とその時代 2022(令和4)年12月24日(土)～2023(令和5)年2月12日(日)

大正から昭和の戦前にかけて官展を舞台に活躍した、石岡市出身の洋画家・熊岡美彦(1889-1944)。令和3年度新たにコレクションに加わった3点をはじめとする熊岡作品のほか、熊岡に教えを受けた洋画家たちの作品などもあわせて紹介。

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
〈熊岡美彦〉							
1	熊岡 美彦	1889-1944	黒紗をまとえる女	大正7(1918)年	油彩・麻布・額装	71.5×59.5	寄託
2	熊岡 美彦		風景	大正9(1920)年	油彩・麻布・額装	32×41	
3	熊岡 美彦		抱かれたる子供	大正10(1921)年	油彩・麻布・額装	122.5×98	熊岡まゆみ氏寄贈
4	熊岡 美彦		花	大正13(1924)年	油彩・麻布・額装	91.5×76.5	三井高義氏寄贈
5	熊岡 美彦		緑衣	大正14(1925)年	油彩・麻布・額装	112.1×146.5	
6	熊岡 美彦		ベニスのカナル	昭和2(1927)年	油彩・板・額装	44.4×37.3	長野立子氏寄贈
7	熊岡 美彦		夜の裸体	昭和3(1928)年	油彩・麻布・額装	45.8×54.6	寄託
8	熊岡 美彦		裸体	昭和3(1928)年	油彩・麻布・額装	132.5×199	
9	熊岡 美彦		ロシアの女	昭和3(1928)年	油彩・麻布・額装	115×88	
10	熊岡 美彦		カーニユ晩秋	昭和4(1929)年	油彩・麻布・額装	71×89	
11	熊岡 美彦		ホーレンドム下絵(一)	昭和4(1929)年	油彩・麻布・額装	54.5×46	津久井陽平氏寄贈
12	熊岡 美彦		妙義の秋	昭和14(1939)年	油彩・麻布・額装	78.7×98.8	大竹節二氏寄贈
13	熊岡 美彦		古塔回春	昭和15(1940)年	油彩・麻布・額装	73×91	
14	熊岡 美彦		銚子海岸	昭和16(1941)年	油彩・麻布・額装	72.9×91	
15	熊岡 美彦		山の娘	昭和16(1941)年	油彩・麻布・額装	116.7×91	長谷川仁氏寄贈
〈その他の作家〉							
16	斎藤 与里	1885-1959	花	昭和10(1935)年	油彩・麻布・額装	99.7×72.5	

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)cm	備考
17	牧野 虎雄	1890-1946	向日葵	昭和4(1929)年頃	油彩・麻布・額装	73×60.5	
18	関 税	1899-1989	花 ダリア	昭和4(1929)年	油彩・麻布・額装	70×89	
19	森田 茂	1907-2009	裸婦	昭和25(1950)年	油彩・麻布・額装	73×61	作者寄贈
20	小貫 綾子	1912-1948	新秋	昭和18(1943)年	油彩・麻布・額装	117×91	遺族寄贈
21	斎藤 久子	1914-1973	母子像	昭和37(1962)年	油彩・麻布・額装	120.5×96	
22	小又 光	1919-1978	追羽子	昭和22(1947)年	油彩・麻布・額装	117×90	作者寄贈

●木村武山 彩色杉戸絵 2023(令和5)年2月15日(水)～4月9日(日)

現・行方市出身で、船舶事業で財を成し、政治家としても活躍した内田信也(1880～1971)が大正8年頃に兵庫県神戸市須磨に建てた邸宅は、その豪華絢爛さから須磨御殿とも呼ばれた。展示した彩色杉戸絵は、横山大観らと共に日本美術院の中心として活躍した笠間出身の画家、木村武山(1876～1942)がこの邸宅のために描き、実際に邸内で使用されていたものである。

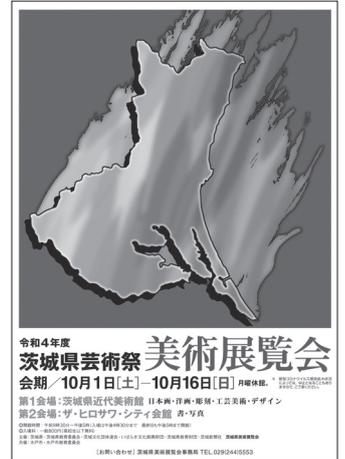
平成7年、阪神淡路大震災で須磨御殿は被害を受け解体された。しかし幸いにも損傷を免れた杉戸絵は、2001(平成13)年より武山の郷里である茨城の当館で、定期的に公開されている。

	作品名	数量・技法・材質	寸法(縦×横)cm	描かれている主な植物	備考	
A	松図	2面 彩色・杉戸2枚 裏面無地	各198.5×121	マツ		
B	表：松図	4面	各198.5×172.3	マツ	寄託	
	裏：富岳図	4面				
C	表：松図	2面	各198.5×148.5	マツ		
	裏：四季草花図	2面		アオキ		
D	表：日の出図	2面	各198.5×148.5			
	裏：四季草花図	2面		トロロアオイ、ユリ等		
E	表：四季草花図	2面	各198.5×148.5	タケ、ヤツデ、ナンテン、スイセン等		
	裏：四季草花図	2面		タチアオイ、ハナショウブ		
F	表：四季草花図	2面	各199×148	ヒマワリ、ハゲイトウ等		
	裏：秋草図	2面		モミジ、フヨウ、オミナエシ、ススキ等		
G	表：秋草図	2面	各199×148	キク、オミナエシ、ススキ、クマザサ等		小島謙介氏寄贈
	裏：白菊図	2面		キク、ナデシコ等		
H	桐図	1面 彩色・杉戸1枚 裏面(笹に流水図)	183.5×145	キリ	寄託 ※H・I・Lは片面のみ展示。	
I	秋草図	2面 彩色・杉戸2枚 裏面(柏に笹図)	各198.5×148	オミナエシ、ススキ、キキョウ等		
J	紅梅図	2面 彩色・杉戸2枚 裏面無地	各199×100	ウメ、アオキ等		
K	四季草花図	2面 彩色・杉戸2枚 裏面無地	各199×100	トロロアオイ、トウモロコシ、ミカン等		
L	柏に笹図	2面 彩色・杉戸2枚 裏面(四季草花図)	各198.5×95	カシワ、クマザサ		

3 茨城県芸術祭美術展覧会 《日本画・洋画・彫刻・工芸美術・デザイン》

- 会期 2022(令和4)年10月1日(土)～10月16日(日)
- 主催 茨城県、茨城県教育委員会、茨城文化団体連合、(公財)いばらき文化振興財団
茨城県教育財団、茨城新聞社、茨城県美術展覧会
- 共催 水戸市、水戸市教育委員会
- ポスター B2
- 入館者数 7,052人
- 観覧料 800円(高校生以下無料)
- 陳列点数

日本画	167点
洋画	411点
彫刻	47点
工芸美術	137点
デザイン	79点
合計	841点



ポスター B2